

栃木県立博物館

年 報

令和 6 年度（第 43 号）

CONTENTS

I 事業の概要

1	調査研究ほか学芸活動(学芸部)	1
2	博物館資料の収集	7
3	館蔵資料の貸し付け	9
4	企画展	16
5	テーマ展	17
6	トピック展	19
7	キッズ展示	19
8	教育普及事業実施状況	21
9	栃木県立博物館文化観光拠点施設機能強化事業	40
10	令和 6 年度 栃木県立博物館 催し物一覧	41

II 諸統計

1	令和 6 年度入館者統計	43
2	アンケート調査による入館者の実態	48

III 予算

1	令和 6 年度歳入状況	49
2	令和 6 年度歳出予算	50

IV 組織・事務分掌

1	令和 6 年度栃木県立博物館の組織図	51
2	栃木県立博物館協議会委員名簿	52
3	栃木県立博物館調査研究協力員名簿	52
4	栃木県立博物館ボランティア	53

V 利用案内

注) 会期及び期日の表記で年の記載のないものについては当該年度とする

I 事業の概要(令和6(2024)年度)

1 調査研究ほか学芸活動(学芸部)

分野	職名・担当・氏名	活動内容
民俗	学芸部長 民俗担当 篠崎 茂雄	野州麻に関する調査研究を行い、随想舎から『野州の麻と民俗』(栃木県立博物館名譽学芸員柏村祐司氏との共著)を発刊した。また、科学研究費補助金(基盤研究(C))「小倉織の多様化に関する総合的研究」の研究分担者として、「足利小倉」について調査し、「足利織物と小倉織」を執筆した。また、足利市文化財専門委員会、那須烏山市文化財保護審議会、栃木市文化財保護審議会、小山市立博物館協議会、下野市文化財保存活用地域計画推進協議会などの委員をつとめ、屋台や山車の保存修復、伝統芸能の保護育成等について助言した。さらに、栃木県立博物館文化観光拠点計画事業のなかで、「天明鉄物」と「塙の天祭」の記録映像を監修した。 宇都宮市や栃木市、真岡市などでは、伝統工芸、野州麻、栃木の方言、昔の暮らし(地域回想法)などに関する講義を行った。

－人文系－

分野	職名・担当・氏名	活動内容
	主任 原始担当 河原 智紀	原始担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。 展示では、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡」および第140回企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」の副担当として、リーフレットや図録の執筆を行った。また、企画展関連事業として「キラキラ☆まが玉プレスレットをつくろう！」を実施した。 教育普及事業では、栃木市で行われた「第25回下野国序まつり」の中で、古代瓦(複製)の重さ当てクイズを行った。 調査研究としては、令和7年度テーマ展「姿川村の遺物(もの)語り～野澤岩蔵コレクションの世界～」に係る調査研究を進めた。
考古	研究員 古代担当 荒井 啓汰	古代担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。 調査研究としては、第140回企画展に関連して、下野市下石橋愛宕塚古墳出土の須恵器および馬具の再検討を実施した。また、展示活用を行うため県内研究者の協力を得ながら儀礼の想像イラストを作成した。さらに調査研究報告書『葬送儀礼からみた6・7世紀の下野地域』を執筆・編集し、研究内容の一部を掲載した。 展示では、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡」および第140回企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」を実施した。企画展では、ワークシートやフォトスポット、動画などを活用した展示を行った。これに関連して、学芸員とておき講座や記念講演会などを行った。 教育普及事業では、企画展関連事業として「キラキラ☆まが玉プレスレットをつくろう！」を実施した。また、文化観光拠点計画推進事業に伴い、プチ講座「ARでみる埴輪たち」を行い、スマートグラスの活用をした。この他に、上三川町の上三川町生涯学習センター歴史講座、那須烏山市の「なすからサロン」、大田原市の歴史講座なす風土記サロンにて、古墳時代関連の講座を行った。

分野	職名・担当・氏名	活動内容
考古	学芸企画推進員 考古担当 中山 真理	<p>展示では、テーマ展「巡回展 栃木の遺跡」および第140回企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」の副担当として、リーフレットや図録の執筆を行った。また、企画展関連事業として「キラキラ☆まが玉ブレスレットをつくろう！」を実施した。</p> <p>教育普及事業では、栃木市で行われた「第25回下野国まつり」の中で、古代瓦(複製)の重さ当てクイズを行った。</p> <p>調査研究としては、第140回企画展に関連して、下野市下石橋愛宕塚古墳出土の須恵器甕の再整理を行った。</p>
歴史	主任 中世担当 砂川 恒輝	<p>中世担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、常設展示の充実に努めた。</p> <p>展示では、テーマ展「藤原秀郷とその末裔たち～語り継がれる史実と伝説～」の主担当として展示、リーフレットの執筆などを行った。</p> <p>教育普及事業としては、宇都宮市立南図書館において「鑑真和上と下野薬師寺」を、下野市立石橋図書館において「中世下野の武士」をテーマにそれぞれ講座を実施した。</p> <p>調査研究としては、本年度テーマ展「藤原秀郷とその末裔たち～語り継がれる史実と伝説～」に係る調査研究・資料調査を進めた。</p>
歴史	人文課長 近世担当 飯塚 真史	<p>近世担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応した。また、常設展示の充実に努めた。</p> <p>テーマ展「武士の装い－館蔵刀剣武具展－」の主担当として、企画・運営にあたり、リーフレットの執筆を行った。</p> <p>教育普及事業としては、宇都宮市東生涯学習センター、小山市立中央公民館において河川水運を、宇都宮西生涯学習センター、宇都宮市民大学において幕末期の宇都宮をテーマとして講座を実施した。</p> <p>調査研究としては、本年度テーマ展「武士の装い－館蔵刀剣武具展－」に係る調査研究を行った。</p>
歴史	特別研究員 近現代担当 小柳 真弓	<p>近現代担当として、一般の方々や研究機関からの各種レファレンスに対応したほか、寄贈資料受入れに係る整理・調査などを行った。今年度は5件73点の資料を受け入れたほか、戦争関連のものを中心に寄贈予定で預託された資料の整理を随時行っている。また、令和7(2025)年度企画展「とちぎ戦後80年～いま、おやと子で知る 軍隊・戦争と栃木～」に係る調査や借用交渉、印刷物の作成などを進め、次年度の実施に備えている。</p> <p>展示では、春季テーマ展「“ちらし”も積もれば(宝の！)山となる～引札が彩る下野の正月～」の主担当として、企画・運営ならびにリーフレットの執筆を行った。</p> <p>教育普及事業としては、栃木県シルバー大学校北校で「足尾銅山の近現代～“近代化の礎”、そして“公害の原点”としての地～」、真岡市歴史教室で「栃木県郷土史の礎『下野国誌』とその保存に尽力した人々」、宇都宮市西生涯学習センターで「宇都宮城とたどる近代」と題して講座を実施したほか、首都圏中国帰国者支援・交流センター主催の「中国残留邦人等への理解を深める集い」において「ひもとき、つなげる、とちぎ戦後開拓の歴史」と題して講演を行った。また、真岡市文化財調査員、宇都宮市文化財審議委員、宇都宮市民遺産会議委員の委嘱を受けて活動した。</p> <p>調査研究としては、令和7(2025)年度企画展「とちぎ戦後80年～いま、おやと子で知る 軍隊・戦争と栃木～」に係る調査研究を進めた。</p>

分野	職名・担当・氏名	活動内容
民俗	主任研究員 民俗担当 宮田 妙子	<p>民俗分野の各種レファレンスに対応し、必要に応じて隨時資料調査等を行った。展示関連では、テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」を主担当し、企画、運営等にあたった。あわせて、トピック展「干支(ヘビ)」を主担当するとともに、同「しもつかれ」に係る民俗資料の展示を担当した。</p> <p>教育普及事業としては、当館のほか佐野市、那須町において、主に栃木の事例を中心とした民間信仰、異界、色・形にまつわる民俗についての講座の講師を務めた。また、民話、手仕事など民俗分野の関連団体と協働や連携をし、当館及び各団体の事業の実施または補助をした。当館文化観光拠点計画事業に関しては、全館で関わるものに加え、無形文化財記録映像「天明鑄物」と「塙の天祭」の監修をした。いずれも、関連の調査研究を進めながら、その成果を活用している。</p> <p>このほか、無形資料の収集や公開の方法について、「見えないものを集め、伝えるには——学芸員の試行——」と題した実践報告が「神・人・自然」研究会2024『神・人・自然』第4号に掲載された。また、色・形にまつわる民俗に関する調査研究の成果は、令和7年度に主担当する企画展で公開する予定である。</p>
	学芸企画推進員 民俗担当 佐藤 光弘	<p>展示関連では、テーマ展「栃木の畠作～麻・麦・かんぴょう～」を主担当した。また、テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」を副担当した。</p> <p>教育普及事業としては、佐野市植野地区公民館において、昭和の暮らしをテーマとして移動講座を実施した。</p> <p>調査研究は、担当した展示に関連して栃木の畠作、昔の道具について深めるとともに、ヌルデや大谷石文化に関しても進めた。この成果の一部は、下野民俗研究会研究発表会で「人々の生活の中のヌルデ」というテーマで口頭発表した。また、「『石のまち』大谷に生きる人々～昭和の石材産業全盛時代～」と題する調査報告を執筆し、下野民俗研究会2024『下野民俗』(第57号)に掲載された。</p>
美術工芸	研究員 美術工芸担当 筒井 志穂	<p>美術工芸分野や資料保存に関する各種レファレンスに対応した。</p> <p>展示では、第138回企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力 珠玉の上野記念館コレクション」の主担当として準備を進め、資料調査や図録執筆などを行った。テーマ展「植物画の楽しみ～絵で感じるボタニカル今昔～」の副担当として実施した。</p> <p>教育普及事業では、宇都宮市立南図書館で「源氏物語」の絵画に関する移動講座を行った。</p> <p>調査研究に関しては、当館研究紀要－人文－第42号に「上野記念館蔵 高隆古筆「二十四孝図屏風」について」および「小泉斐筆『写生帖』翻刻 上巻(その一)」(共著)を執筆した。このほか、県内の美術資料の調査を行った。</p>
	学芸企画推進員 美術工芸担当 久野 華歩	<p>展示では、第138回企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力 珠玉の上野記念館コレクション」およびテーマ展「植物画の楽しみ～絵で感じるボタニカル今昔～」を主担当として実施し、図録やリーフレットの執筆を行った。</p> <p>教育普及事業としては、企画展およびテーマ展の関連事業を行った。とくに企画展では、文星芸大学との連携事業を実施した。</p> <p>調査研究としては、当館研究紀要－人文－第42号に「小泉斐筆『写生帖』翻刻 上巻(その一)」(共著)を執筆した。このほか、県内の美術資料に関する調査及び写真撮影の補助を行った。</p>

－自然系－

分野	職名・担当・氏名	活動内容
地 学	主任研究員 古生物担当 河野 重範	栃木県と群馬県の両県から発見され、ヨウスクウカワイルカの仲間としては世界最古、かつ新属新種として報告されたイルカの化石についてトピック展示を行った。栃木県内外に分布する地層や化石の調査を行った。県版レッドリスト改訂事業では、県内の地形・地質に関する調査を行った。移動博物館「アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～」(益子町中央公民館)を担当した。那須烏山市ジオパーク構想については専門的見地から助言を行った。
	主任研究員 岩石・鉱物担当 吉田 貴洋	展示では、テーマ展「地層の剥ぎ取り標本って、おもしろい！」、移動博物館「ときめく鉱物教室」、「ぼくらの自由研究～川の地形と石～」、講座「火山灰は宝石箱」を担当した。観察会「たんぽ物語①～土の観察と田植え～」、「たんぽ物語②～土の観察と稻の観察～」では、日本土壤肥料学会の後援を受けて、宇都宮大学農学部と連携し、宇都宮大学附属農場において開催した。 県版レッドリスト改訂事業の一環として、県内の地形地質調査を行った。
	学芸企画推進員 地学担当 布川 嘉英	普及教育活動として、県内各地で5回にわたり火山灰鉱物観察講座および地形・地層観察講座を行った。 調査研究活動では、河野主任研究員とともに塩原土平、日光太郎山の火山調査、小山市乙女大橋工事現場にて化石試料採取を行った。また、県内各地の石材産地調査を行い、『徳次郎石研究会活動報告書2024』を共同執筆した。 資料整理作業として、岩石薄片作成を継続的に行っており、今年度は塩原ならびに日光の火山岩標本を中心に、およそ40標本130枚を作成し、偏光顕微鏡観察によりそれらの記載を行った。
植 物	部長補佐兼自然 課長 維管束植物担当 星 直斗	栃木県内に分布する維管束植物の資料収集、整理、調査研究を行った。 県版レッドリスト改訂事業では日光市でヌマハコベ、日光市でホソエカエデ、那須塩原市・鹿沼市でヤエガワカンバ、那須烏山市でジュンサイ、イヌタヌキモ、ヒツジグサ、那須町でミズスギの生育調査や分布調査を行った。外来種影響調査では那須烏山市、宇都宮市下砥上で外来水生植物の調査を行った。 那須塩原市・鹿沼市で行ったヤエガワカンバの調査結果を当館研究紀要一自然－第42号に「栃木県那須塩原市および日光市で確認されたヤエガワカンバの生育環境」と題して報告した。 移動博物館「県内の常緑樹とわたしの町の植物たち」(宇都宮市立南図書館)を担当した。
	主任 維管束植物を除く植物・菌類担当 山本 航平	主に真菌類の資料の収集・整理を行った。また、県版レッドリスト改訂事業の一環として、主に真菌類、地衣類、変形菌類、蘚苔類、藻類の調査を日光市等で行い、これまでに得られた分布情報等について整理した。 展示では第139回企画展「どちぎのキノコ」を主担当として実施した。企画展の開催に併せて、これまでの県内のキノコ調査の成果として、「栃木のきのこ新図鑑」(下野新聞社)を出版した。科研費助成事業(課題番号22K15180)の代表者として関連研究を実施した。

分野	職名・担当・氏名	活動内容
植物	学芸企画推進員 植物・菌類担当 猪狩 あさ	<p>維管束植物の押し葉標本を中心とする足利女子高校コレクションや県内に分布する維管束植物の資料整理を行った。</p> <p>県版レッドリスト掲載種ホソエカエデ、ヤエガワカンバ、ヌマハコベ、サガミランモドキの分布調査を行った。ヤエガワカンバの調査結果について、当館研究紀要一自然一第42号に「栃木県那須塩原市および日光市で確認されたヤエガワカンバの生育環境」の著者の一人として投稿した。宇都宮市および那須烏山市で外来種影響調査を行った。</p> <p>企画展「とちぎのキノコ」では、副担当としてポスター作成や展示作業を行った。テーマ展、移動博物館の展示作業や移動講座、観察会「スミレをさがそう！」「ナスヒオウギアヤメ鑑賞会」「キノコの観察会」等の補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 植物・菌類担当 三宅 晶子	<p>県版レッドリスト改訂事業に関連し、掲載種ヌマハコベ、ホソエカエデ、ヤエガワカンバ、キンラン、ギンラン、タシロランの野外調査、データの整理を行った。ヤエガワカンバの調査結果について、当館研究紀要一自然一第42号に「栃木県那須塩原市および日光市で確認されたヤエガワカンバの生育環境」の著者の一人として投稿した。宇都宮市および那須烏山市で外来種影響調査を行った。</p> <p>神山隆之氏採集の維管束植物標本(約3,000点)、蘚苔類標本(約10,500点)およびタンザニア薬草標本の整理を行った。</p> <p>企画展「とちぎのキノコ」では展示作業の補助を行った。この他、観察会「スミレをさがそう！」「ナスヒオウギアヤメ鑑賞会」「キノコの観察会」、移動博物館「県内の常緑樹と私の町の植物たち」(宇都宮市立南図書館)の補助的業務を行った。</p>
動物	主任研究員 昆虫担当 栗原 隆	<p>栃木県内の昆虫について調査を行い、必要に応じて標本を収集した。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、昆虫分野の調査や取りまとめを行った。外来種についても、標本の収集やデータの整理を行った。その中で、日本新産の外来種を発見したため、調査を行ったのちに県内での状況等を報告した。</p> <p>当館の収蔵資料に関しては、ショウカイポン科やハムシ科などの整理を重点的にを行い、データベース化を進め、ゲンゴロウ科についてはおおむね作業が終了した。</p> <p>教育普及活動としては、地域移動博物館での展示等を行った。また、宇都宮市で見つかった新種のシモツケヒラアシキバチと日本新産の外来種カタビロシンジュクチカクシゾウムシについて、県民への周知を目的にトピック展を行った。</p>
	主任研究員 昆虫を除く 無脊椎動物担当 南谷 幸雄	<p>栃木県内に分布する昆虫を除く無脊椎動物の資料収集、整理、調査研究を行った。未整理の収蔵標本のうち、貝類、クモ類などの整理を重点的に行なった。</p> <p>調査研究については、県版レッドリスト改訂事業に関連して、博物館ボランティア等とともに陸産貝類や土壤動物、淡水産甲殻類などの野外調査を行った。那珂川水系地域の自然総合学術調査の一環として那須塩原市、那須町の4地点の陸産貝類や土壤動物等の、外来種影響調査の一環として、塩谷町、宇都宮市、那須烏山市の6地点で淡水産貝類等の野外調査を行った。これらの調査等の結果として、とちぎ昆虫愛好会『インセクト』、日本貝類学会『ちりばたん』、東京蜘蛛談話会『Kishidaia』、当館研究紀要に計4本の論文が掲載された。</p> <p>展示については、移動博物館「きれいな貝のふしぎな話」(那須野が原博物館)を担当した。</p> <p>教育普及活動として、各種の講座や観察会を計17回行った。</p>
	主任研究員 脊椎動物担当 小笠原 佑	<p>栃木県内の哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類の標本の収集・整理作業を行った。また、県版レッドリスト改訂事業に関連して、上記分類群の生息情報の収集・整理や、自動撮影カメラを用いた定点調査を行った。</p> <p>展示では、テーマ展「ヘビなんて、キレイ！」、移動博物館「夏休み動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物の暮らしへ」(さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館ー)を担当した。その他、各種の講座や観察会を行った。</p>

分野	職名・担当・氏名	活動内容
動物	学芸企画推進員 動物担当 井上 晃一	<p>栃木県内の哺乳類および鳥類の斃死体収集を行い、過去に収集され、冷凍保存していた中・大型哺乳類の死体を骨格標本化する作業を行った。</p> <p>とっておき講座「骨標本をつくる仕事」を担当した。また、テーマ展「ヘビなんて、キレイ！」の展示補助を行った。</p>
	学芸企画推進員 動物担当 永嶋 宏行	<p>栃木県内に分布する昆虫の調査及び標本や写真、情報等の収集を行った。</p> <p>栃木県で初確認された外来種「カタビロシンジュクチカクシゾウムシ」と「チュウゴクアミガサハゴロモ」の分布調査を栃木県内で行った。</p> <p>展示では、移動博物館「国内外の昆虫たち」を担当した。観察会「鬼怒川でコガネムシをさがそう」と「鶴田沼緑地で昆虫をさがしてみよう」では、参加者への解説を行った。また、とっておき講座「闘う昆虫たち」では、昆虫標本を用いて解説を行った。</p>

2 博物館資料の収集

(1) 購入資料

－人文課－

美術工芸分野

番号	資料名	数量(点)	制作年代
1	小泉斐筆「写生帖」	2	江戸時代(18~19世紀)

－自然課－

地学分野

番号	資料名	数量(点)	产地	備考
1	木の葉化石	22	那須塩原市	実物

(2) 寄贈資料

－人文課－

歴史分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	明治時代の典籍・写真など	47	近藤 和子氏
2	戦争関連資料(記章・土製行火・鉄瓶)	4	古口 妙子氏
3	戦時債券・商品券	17	船山 文江氏
4	学童疎開に関する表彰状・感謝状	2	加藤 千代氏
5	戦争関連資料(書籍・記章)	3	鈴木 一夫氏
6	青紺糸素懸威最上胴具足(旗本鈴木家所用)	1	茂呂 貞夫氏
7	高札	5	茂呂 貞夫氏
8	刀 無銘 手搔	1	関澤 正之氏

美術分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名
1	島崎玉淵筆「陶淵明図」	1	杉本 欣久氏
2	高隆古筆「蟬丸図」	1	鮎田 幸夫氏

－自然課－

地学分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	産地
1	ナウマンゾウ全身骨格複製	1	仙台市科学館	北海道幕別町

動物分野

番号	資料名	数量(点)	寄贈者名	産地
1	ホツキヨクグマ毛皮標本	2	一條 静子氏	不明
2	アフリカゾウ牙	2	関口 政利氏	アフリカ産

(3)標本及び複製品等作製(委託作製資料)

－自然課－

動物分野

番号	資料名	数量(点)	備考
1	動物剥製標本(キヨン)	1	

(4)採集資料

－自然課－

番号	資料名	数量(点)	備考
1	維管束植物	2792	さく葉標本
2	地衣類	219	乾燥標本
3	菌類	150	凍結乾燥標本
4	変形菌類	1	乾燥標本
5	哺乳類	2	仮剥製、毛皮標本
6	鳥類	21	仮剥製
7	爬虫類	3	液浸標本
8	両生類	58	液浸標本
9	魚類	79	液浸標本
10	昆虫類	1200	乾燥標本
11	多足類	302	液浸標本
12	甲殻類	105	液浸標本
13	クモ類	207	液浸標本
14	貝類	295	乾燥標本、液浸標本
15	その他の無脊椎動物	1	乾燥標本
16	化石	3	県内外の化石

3 館蔵資料の貸し付け

一 人文課一

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
1	鉄製品(下石橋愛宕塚古墳出土)3点、須恵器(下石橋愛宕塚古墳出土)1点、土師器(薬師寺南遺跡出土)20点、須恵器(柴工業団地内遺跡出土)1点、須恵器(薬師寺南遺跡出土)1点	26	下野市教育委員会	常設展への展示
			4月1日～令和7年3月31日	
2	展示具一式	1	NPO法人塩原温泉観光協会	栃木県有形文化財「天皇の間記念公園」内の展示
			6月25日～9月17日	
3	ハート型土偶1点、他12点、レーザー計測器1台、他1点	15	公益財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター	企画展「出土したカオ・かお・顔」への展示
			7月1日～9月13日	
4	藤岡神社遺跡出土品31点	31	山梨県立考古博物館	特別展「縄文時代の不思議な道具」への展示
			9月11日～12月13日	
5	足利尊氏御願一切経2点、伝足利尊氏筆日課地蔵1点、男衾三郎絵詞模本1点、下野国誌版木2点	6	小山市立博物館	企画展「江戸時代の本と読書」への展示
			9月13日～12月12日	
6	平林真子遺跡縄文土器2点	2	大田原市	特別記念展「おおたわらの歴史－原始から未来へ－」への展示
			9月17日～12月27日	
7	銚帶複製品1点	1	公益財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター	企画展「栃木の遺跡」への展示
			9月20日～11月29日	
8	徳川家康画像(紙本)1点	1	佐野市郷土博物館	企画展「戦国時代を生き抜いた佐野氏と唐沢山城～初公開幻の豊臣・徳川氏発給文書とともに～」への展示
			9月25日～12月18日	
9	何耕地遺跡出土品打製石斧2点、磨製石斧2点 石皿2点 縄文土器1点、他4点	11	那須町	常設展への展示
			10月1日～令和7年9月30日	
10	弥生土器(南御山遺跡出土)3点		福島県立博物館	常設展への展示
			10月1日～令和7年9月30日	
11	薬師如来印仏(医王寺文書)1点、他2点	3	栃木県立文書館	テーマ展「とちぎの刷り物展」への展示
			10月8日～12月27日	
12	薬師寺南遺跡24・27住居跡出土土器類一括143点	143	下野市教育委員会	企画展「下野市内の遺跡」への展示
			11月13日～令和7年3月1日	
13	日光山地の狩猟用具19点	19	埼玉県立歴史と民俗の博物館	特別展「はたらく装いのフォーカロア」への展示
			11月27日～令和7年5月30日	
14	長林寺所蔵・当館寄託作品8点	8	茨城県立歴史館	特別展「雪村－常陸に生まれし遊歴の画僧－」への展示
			1月7日～5月31日	

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
15	長林寺所蔵・当館寄託作品9点	9	足利市立美術館	特別展「山姥切国広展」への展示
			1月15日～5月13日	
16	珪質頁岩1点、珪質凝灰岩3点	4	茂木町教育委員会	企画展「茂木の縄文石器」への展示
			1月15日～4月11日	
17	銙帶複製品1点	1	那珂川町なす風土記の丘資料館	巡回展「栃木の遺跡」への展示
			1月28日～4月18日	
18	二十四孝図屏風1点	1	海の見える杜美術館	特別展「二十四孝図と桃山時代」への展示
			2月28日～5月17日	
19	ハケゴ1点、他46点	47	小山市立博物館	企画展「ザルとカゴ～“用”から生まれた暮らしの道具～」への展示
			3月11日～7月11日	

※写真・映像データのみの貸付件数は計79件(年報への掲載は省略)。

—自然課—

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
1	ティラノサウルス生体復元模型、ニッポンサイ生体復元標本、鍾乳洞模型	3	佐野市葛生化石館	常設展への展示
			4月 1日～ 3月 31日	
2	頭骨標本5種(キツネ、タヌキ、カモシカ、ニホンジカ、ツキノワグマ)×9セット	45	小山市立小山城南中学校	授業で使用
			5月 15日～ 6月 4日	
3	スマロドン頭骨複製、タカハシホタテ、孔子鳥複製、リンコネラ、両生類の足跡、他71点	76	神栖市歴史民俗資料館	企画展「生きている化石のひみつ」で展示
			5月 30日～ 9月 30日	
4	頭骨標本(キツネ5点、カモシカ5点、ツキノワグマ3点、ニホンザル3点、ムカシトカゲ・コモドオオトカゲ(レプリカ)各1点)	18	高根沢町立阿久津中学校	授業で使用
			5月 31日～ 6月 7日	
5	動植物標本	33	宇都宮市環境部環境保全課	宇都宮市立中央・東・南図書館、市役所本庁「うつのみやの自然パネル展」で展示
			6月 11日～7月 11日	
6	オコジョ、クロホオヒゲコウモリ、ウズラ、他9点 セアカゴケグモ2点 ヒアリ、他5点	19	那須野が原博物館	企画展「メッセージー絶滅危惧種と外来種の現在ー」で展示
			6月 13日～11月 15日	
7	古生物資料24点 ヒザラガイ他貝類、多足類、甲殻類、棘皮動物など無脊椎動物資料85点	110	佐野市葛生化石館	企画展「生き物がつくる鉱物の話」で展示
			6月 13日～12月 12日	
8	三葉虫、アノマロカリス、他3点	5	蒲郡市生命の海科学館	特別展「アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく」で展示
			6月 27日～12月 28日	
9	岩石・鉱物資料25点	25	小山市立博物館	移動博物館「ぼくらの自由研究～川の地形と石～」で展示
			7月 3日～ 9月 4日	
10	ラブドン全身骨格複製、エドモントサウルス頭骨複製、エドモントサウルス下顎、イグアノドン足跡	4	仙台市科学館	特別展「恐竜最前線2024～奇跡の恐竜カムイサウルス～」で展示
			7月 8日～ 8月 30日	
11	ヒラウネホタテ、ムカシフジツボ、ヒゲクジラ下顎骨、イルカ脊椎骨、他13点	17	那珂川町郷土資料館	企画展「発見！探検！なかがわの化石ー貝・木・クジラ！？ー」で展示
			7月 10日～ 10月 14日	
12	ウナギ、ホシザメ、キハダ、他脊椎動物標本49点	52	さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館ー	移動博物館「夏休み 動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物のぐらし～」で展示
			7月 12日～ 8月 28日	
13	鉱物標本等137点	137	芳賀町総合情報館	移動博物館「ときめく鉱物教室」で展示
			7月 10日～ 9月 11日	
14	ティラノサウルス下顎複製、トリケラトプス角、塩原湖成層剥ぎ取り、他9点	12	大田原市立大田原中学校	授業で使用
			7月 21日～ 8月 4日	
15	パラプゾシア生体復元模型、ニッポンテス、ツリリテス、ジムニテス、プラセンチセラス、他156点	161	益子町中央公民館	移動博物館「アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～」で展示
			7月 22日～ 9月 4日	

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
16	マテガイなど貝類・カニ類乾燥標本17点	18	埼玉県立川の博物館	企画展「荒川放水路通水100周年記念 人がつくった川と生きものたち」で展示
			9月13日～12月12日	
17	昆虫標本45点 哺乳類標本4点	49	さくら市生活環境課	「ゆめ！さくら博」で展示
			10月18日～10月22日	
18	萤石、黄銅鉱、水晶、紫水晶2点	5	栃木県なかがわ水遊園	企画展「LIGHT ACUARIO ロストクリスタル」で展示
			11月21日～1月24日	
19	菌類(冬虫夏草類)凍結乾燥標本	1	三重大学	研究に使用
			11月21日～令和7年3月31日	
20	菌類(ハラタケ類)凍結乾燥標本	1	国立国会図書館	研究に使用
			11月30日～令和7年3月31日	
21	ラブドン全身骨格複製	1	株式会社プラニー商会	東京ミネラルショー特別展示 「南フランスの恐竜の巣・卵」 で展示
			12月11日～12月17日	
22	ヘンイセイミズ他ミズ類液浸標本6点及び糞塊3点	10	読売新聞社	読売新聞社、東京ドーム主催「うんち展－No UNCHI, No LIFE－」で展示
			3月13日～令和7年6月30日	
23	ナウマンゾウ全身骨格複製、ヤベオオツノジカ全身骨格複製、ホラアナグマ頭骨、ケナガマンモス下顎	4	国立科学博物館	特別展「氷河期展」で展示
			3月24日～10月31日	
24	カツルス、ダペディウム、リンコネラ、イノセラムス、パラキダリス、エンクリヌス、他29点	35	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	企画展「恐竜とともに生きた生物たち」で展示
			3月25日～9月30日	

※写真・映像データのみの貸付件数は計20件(年報への掲載は省略)。

—教育広報課—

番号	資 料 名	数量	貸し付け先	備 考
			貸し付け期間	
1	化石割り用具一式	1	ミナテラスとちぎ 6月8日	化石教室で使用
2	動物セットC	1	栃木市立西方中学校 6月15日～6月22日	理科の授業で使用
3	動物セットC	1	日光市立今市中学校 6月25日～7月15日	理科の授業で使用
4	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	日光市立今市小学校 7月9日	社会科の授業で使用
5	動物セットC	1	さくら市ミュージアム 7月12日	子ども向け展示で使用
6	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター 7月13日	化石教室で使用
7	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	市貝町中央公民館 7月20日～9月10日	移動博物館で使用
8	化石割り用具一式	1	木の葉化石園 7月23日	化石教室で使用
9	化石割り用具一式	1	ミナテラスとちぎ 7月25日	化石教室で使用
10	化石割り用具一式	1	北犬飼公民館 7月30日	化石教室で使用
11	化石割り用具一式	1	野木町公民館 7月31日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
12	勾玉作り用具一式	1	宇都宮市東図書館 8月7日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
13	化石割り用具一式	1	市貝町歴史民俗資料館 8月10日	化石教室で使用
14	勾玉作り用具一式	1	南押原コミュニティセンター 8月21日	とちぎ子どもの未来創造大学 で使用
15	化石割り用具一式	1	ミナテラスとちぎ 8月22日	化石教室で使用
16	化石割り用具一式	1	とちぎ花センター 8月25日	化石教室で使用
17	昆虫セットA～G	1	芳賀町立芳賀北小学校 8月31日～9月13日	理科の授業で使用
18	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	宇都宮市立岡本北小学校 9月11日	社会科の授業で使用
19	昆虫セットA～G	1	宇都宮市立横川東小学校 9月12日	理科の授業で使用
20	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	宇都宮市立ゆいの杜小学校 9月12日～9月26日	社会科の授業で使用
21	歴史A・Bセット	1	宇都宮市岡本特別支援学校 9月13日～10月1日	社会科の授業で使用
22	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	宇都宮市立峰小学校 9月13日	社会科の授業で使用
23	昆虫セットA～G	1	那須烏山市立江川小学校 9月20日	理科の授業で使用
24	化石割り用具一式	1	マロニエプラザ 9月22日	化石教室で使用
25	十二單一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	小山市立寒川小学校 9月27日	社会科の授業で使用

番号	資料名	数量	貸し付け先	備考
			貸し付け期間	
26	十二单一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	日光市立今市第二小学校 10月2日	社会科の授業で使用
27	十二单一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	佐野市立石塚小学校 10月4日	社会科の授業で使用
28	ウサギ剥製、ウサギ全身骨格標本	2	那珂川町立馬頭小学校 10月6日～10月20日	理科の授業で使用
29	十二单一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	大田原市立黒羽小学校 10月8日	社会科の授業で使用
30	化石割り用具一式	1	宇都宮市立西小学校 10月9日	化石教室で使用
31	水桶、天秤棒	2	宇都宮市立築瀬小学校 10月23日～11月6日	社会科の授業で使用
32	化石ひろい用具一式	1	矢板市生涯学習課 10月27日	化石拾いで使用
33	化石割り用具一式	1	日光市立猪倉小学校 11月2日	理科の授業で使用
34	化石割り用具一式	1	宇都宮市立平石北小学校 11月26日	理科の授業で使用
35	十二单一式、大鎧、当世具足、太刀、弓、矢、簾、刀、火縄銃	9	宇都宮市立ゆいの杜小学校 12月1日～12月14日	社会科の授業で使用
36	化石ひろい用具一式	1	下野市立国分寺小学校 12月13日	化石拾いで使用
37	昔の道具一式	1	宇都宮市立陽南小学校 12月19日	社会科の授業で使用
38	昔の道具一式	1	宇都宮市立白沢小学校 12月24日	社会科の授業で使用
39	昔の道具一式	1	宇都宮市立豊郷北小学校 1月10日	社会科の授業で使用
40	昔の道具一式	1	上三川町立上三川小学校 1月15日	社会科の授業で使用
41	昔の道具一式	1	宇都宮市立清原南小学校 1月16日	社会科の授業で使用
42	昔の道具一式	1	宇都宮市立清原東小学校 1月22日	社会科の授業で使用
43	昔の道具一式	1	栃木市立大平西小学校 1月23日	社会科の授業で使用
44	昔の道具一式	1	宇都宮市立横川西小学校 1月24日	社会科の授業で使用
45	昔の道具一式	1	宇都宮市立今泉小学校 1月28日	社会科の授業で使用
46	昔の道具一式	1	宇都宮市立ゆいの杜小学校 1月29日	社会科の授業で使用
47	昔の道具一式	1	宇都宮市立ゆいの杜小学校 1月30日	社会科の授業で使用
48	化石ひろい用具一式	1	宇都宮市立宝木小学校 2月4日	化石拾いで使用
49	昔の道具一式	1	宇都宮市立横川東小学校 2月5日	社会科の授業で使用
50	昔の道具一式	1	茂木町市立茂木小学校 2月6日	社会科の授業で使用

番号	資 料 名	数量	貸 し 付 け 先	備 考
			貸し付け期間	
51	昔の道具一式	1	下野市立南河内小中小学校 2月7日	社会科の授業で使用
52	昔の道具一式	1	宇都宮市立上河内中央小学校 2月13日	社会科の授業で使用
53	昔の道具一式	1	宇都宮市立富士見小学校 2月14日	社会科の授業で使用
54	昔の道具一式	1	茂木町立中川小学校 2月18日	社会科の授業で使用
55	昔の道具一式	1	宇都宮市立瑞穂野南小学校 2月19日	社会科の授業で使用
56	昔の道具一式	1	宇都宮市立瑞穂野北小学校 2月20日	社会科の授業で使用
57	昔の道具一式	1	宇都宮市立陽東小学校 2月26日	社会科の授業で使用
58	昔の道具一式	1	宇都宮市立峰小学校 3月5日	社会科の授業で使用
59	化石割り用具一式	1	おしごとごっこ(日環アリーナ) 3月9日	化石割り体験で使用

資 料 名	資 料 の 内 容
動物セットC	ツキノワグマ頭骨、ニホンカモシカ頭骨、キツネ頭骨、ニホンザル頭骨、ウサギ全身骨格
昔の道具一式	羽釜、電気炊飯器、提灯、吊りランプ、蛇の目傘、番傘、菅笠、胴蓑、藁靴、草履、草鞋、蓄音機、レコード、テープレコーダー、黒電話、デルビル磁石式電話、石臼、薬研、手押しポンプ、洗濯板、たらい、水桶、天秤棒
化石ひろい用具一式	那珂川で採取した川砂利
化石割り用具一式	化石園から購入した石
勾玉作り用具一式	滑石、たこ糸、紙やすり、棒やすり、バケツ、トレイ
昆虫セットA～G	昆虫模型、アクリル封入標本、昆虫標本箱(雑木林、奥日光、栃木のチョウ、クワガタ、カブトムシ、ヘラクレスオオカブトの仲間)
歴史A・Bセット	石器標本箱、埴輪、土偶
十二单一式	十二単、マネキン、

4 企画展

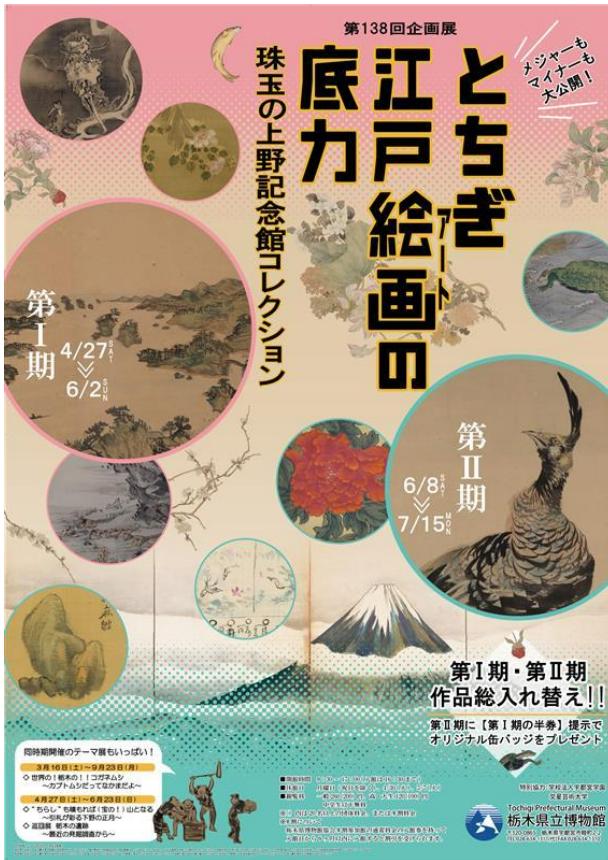
第138回企画展

「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画(アート)の底力へ珠玉の上野記念館コレクション～」

第Ⅰ期:4月27日(土)~6月2日(日)

第Ⅱ期:6月8日(土)~7月15日(月)

入館者数 23,962 人



宇都宮市の住宅街に佇む上野記念館は、栃木県ゆかりの美術作品や歴史資料を中心に、栃木県指定文化財を含む2000点あまりを所蔵する私立博物館である。とりわけ、美術作品は、本県の江戸絵画史を通覧できる充実したコレクションを誇っている。本展では、令和3年(2021)に休館に入った同館のコレクションの中から、特に栃木県域ゆかりの江戸絵画に焦点を当て、栃木県立博物館の所蔵品とともに、第Ⅰ期・第Ⅱ期でテーマを変えて紹介した。

第Ⅰ期では、本県の江戸絵画史を語る上で欠かせないメジャーな画人の作品を展示了。第Ⅱ期では、画人たちを支えた豪商たちや幕末に活躍した武士たちの画人としての側面を紹介した。

また、本展は学校法人宇都宮学園ならびに文星芸術大学の特別協力を得た。特に連携の取組として、同時期開催の関連展示「上野記念館のあゆみ」(於当館エントランス)・「文化財修理のわざ」(於展示室2)を実施し、企画構成・展示は文星芸術大学の教員・学生が担当した。そのほか教育普及事業では、同大学を会場としたシンポジウムや大学生による展示室でのアート・トークを実施した。

展示構成

第Ⅰ期 とちぎの江戸絵画史を彩る画人

第1章 とちぎが生んだ狩野派絵師

第2章 お殿様の絵画

第3章 下野国出身の画人とその師友

第Ⅱ期 とちぎ江戸絵画の底力

第1章 画人たちを支える豪商のたしなみ

第2章 幕末宇都宮の文化ネットワーク

(担当:久野華歩・筒井志穂)

とちぎテレビ開局25周年記念

第139回企画展

「とちぎのキノコ」

7月20日(土)～11月4日(日)

入館者数 39,847 人



キノコは食材として私たちの生活に深く関わる生物だが、その正体にまで思いをはせる人は少なく、キノコを含む菌類が、植物よりも動物に近縁であることを知らない人もまだ多い。一方で栃木県では古くから「ちたけ」ことチチタケを食する文化が根付いており、県民のキノコに対する関心は比較的強いと言える。また、キノコが他の生物とどのように関わりながら生きているか知らずに、自然環境を正しく理解するのは難い。

そこで、少しでも多くの県民に、生物としてのキノコへの理解を深めていただけるよう、栃木県のキノコに着目した展示を企画した。展示では、栃木県産キノコの当館収蔵標本と、その生態写真を主体に、拡大模型、レプリカや動画も、

活用して、理解が深まるよう工夫した。チチタケに着目したコーナーなど、栃木県産の食用・毒キノコに関する県民の方が関心を抱きやすい内容から、キノコがどのような生物なのか学べる内容まで、幅広い話題を織り交ぜ、さらに、県外の方も楽しめるよう、栃木県でしか見られないような珍しい種類も展示了した。

展示構成

第1章 キノコってどんな生物？

- 第1節 キノコは菌類の仲間
- 第2節 キノコが栄養を得る方法
- 第2章 とちぎのキノコ図鑑
- 第1節 おいしいキノコと毒キノコ
- 第2節 とちぎの四季のキノコ
- 第3節 とちぎの自然環境とキノコ
- 第3章 とちぎのキノコのディープな話
- 第1節 とちぎで見つかった新種のキノコ
- 第2節 とちぎのご当地キノコ

(担当 自然課:山本航平・猪狩あさ・三宅晶子)

第140回企画展

「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」

12月14日(土)～2月2日(日)

入館者数 13,706 人



栃木県には古墳時代の首長を埋葬した古墳が数多く存在し、発掘調査が行われている。これまで古墳といえば、死者である被葬者に注目し、その政治的関係性を中心に研究や展示が行われてきた。確かに古墳は亡くなった人の墓だが、同時に生きている人間によって葬送儀礼が行われた場でもある。古墳に並べられた埴輪や、遺体のまわりに置かれた副葬品などには、死者の立場や性格だけではなく、生者の意図も込められている。

特に古墳時代後期の関東地方では、古墳での特徴的な葬送儀礼が行われていた。そこで、本展示では古墳時代後期における下野の葬送儀礼について、同時期の周辺地域の様相と関連付けながら紹介した。具体的には、形象埴輪群像、飲食儀礼を示す土器、横穴式石室の副葬品など資料を、古墳時代の葬送儀礼に関する最新の研究成果も踏まながら展示した。また本展示では、当時の葬送儀礼をイメージしやすくするために映像や想像イラストなども用いた。

展示構成

プロローグ 古墳で何をしていたのか？

第1章 墓輪が語る葬送儀礼

- 第1節 いろいろな埴輪
- 第2節 墓輪群像の世界
- 第2章 ものを食べる死者と生者
- 第1節 古墳で開かれた大宴会
- 第2節 「墓前」の誕生
- 第3節 モガリと土器儀礼

第3章 横穴式石室と死者の埋葬

- 第1節 死者をとりまく副葬品
- 第2節 死者との再会

第4章 古墳の終焉と葬送儀礼

- 第1節 墓輪が終わり、大甕が並ぶ
- 第2節 死と破壊
- 第3節 薄葬化と古墳の終焉

エピローグ 古墳のその後

(担当 人文課:荒井啓汰・河原智紀・中山真理)

5 テーマ展

「ちらし」も積もれば(宝の!)山となる～引札が彩る下野の正月～」

4月27日(土)～6月23日(日)

令和5年度購入の遊子洞コレクション(江戸時代から明治時代にかけての刷り物を中心とする、藤田好三氏収集の資料群)の大半を占める正月用引札を展示し、栃木県の明治から昭和初期における商業の様子と刷り物文化の発展を紹介した。

大量の引札を「縁起物」「干支」「七福神」などの画題ごとに分類し、現代にも受け継がれる風習や今なお営業されている店舗の紹介なども交えて解説した。

正月に関連して商店名が刷られた双六や羽子板などの正月遊びの用具も展示し、細かい文字も読めるよう手に取って見ることのできるパネルを用意したほか、来館者が自身で色をつけられる「引札ぬりえ」を企画するなどして、楽しめる賑やかな展示を目指した。

(担当 人文課:小柳真弓)

「巡回展 栃木の遺跡～最近の発掘調査から～」

4月27日(土)～6月23日(日)

県内4館(当館・栃木県埋蔵文化財センター・那珂川町なす風土記の丘資料館・大田原市なす風土記の丘湯津上資料館)連携の巡回展であり、国民共有の財産である埋蔵文化財を来館者に知っていただき、祖先の暮らしに思いを馳せて郷土愛を深めてもらうことを目的としている。近年の栃木県内の調査の成果の中でも特に注目すべき遺跡を取り上げ、宇都宮市竹下遺跡、大田原市上侍塚古墳、下野市仁良川古墳群2号墳、下野市篠崎遺跡、益子町小泉分校裏遺跡、益子町本沼窯跡群の出土品を展示了。また、今回は「古代芳賀郡の富豪層」という特集を組み、市貝町北ノ内遺跡、益子町星の宮ヶカチ遺跡を紹介するとともに、平安時代における芳賀郡の富豪層とその発展について展示了。

(担当 人文課:荒井啓汰・河原智紀・中山真理)

「栃木の畑作～麻・麦・かんぴょう～」

7月27日(土)～11月10日(日)

栃木県は農業が盛んな県で、農業産出額は、毎年全国で第9位前後になる。また、他県に比べて農家一戸当たりの農業所得が多く、効率の良い農業が行われている県でもある。中でも畑作では気候や土壤に適した様々な農作物が生産され、人々の生活を支えてきた。

本テーマ展では、こうした畑作物の中でも本県を代表する特徴的な特産物を紹介した。鹿沼市が日本一の産出額を誇り、「野州麻」という銘柄で全国各地に出荷している「麻」、水田稻作の裏作として栽培され、ビール用二条大麦の産出額が日本一の「麦」、壬生町や下野市の産出額が日本一である「かんぴょう」について、道具が機械化される以前の生産の様子を中心に展示了。

(担当 人文課:佐藤光弘・宮田妙子、学芸部:篠崎茂雄)

「武士の装い一館蔵刀剣武具展一」

7月27日(土)～9月23日(月)

10世紀頃に日本各地に登場した「武士」は、所領をめぐつて争ったり、主従関係を結んだりするなかで、武士団を形成し、台頭していった。彼らが身につけた武具としては、刀剣や甲冑が知られているが、それ以外にも様々な合戦道具を用いた。それらは、合戦が行われなくなった江戸時代以降は必ずしも実用的なものでないものも現れたが、武士のアイデンティティーを形成するものとしてその後も生き続けた。

本展では、第1章で刀剣類(鐔・拵を含む)を、第2章では甲冑類(陣羽織・慢稀羅・具足下着を含む)を、第3章では合戦道具(旗・指物・軍扇・軍配・馬標・箭等)を紹介した。当展示では、今年度寄贈された「青紺糸素懸威最上胴具足(旗本鈴木家所用)」「刀 無銘 手搔」の初公開も行った。

(担当 人文課:飯塚真史)

「植物画の楽しみ～絵で感じるボタニカル今昔～」

10月5日(土)～11月24日(日)

古来、人間は植物に興味を抱き、採集・栽培して実生活に役立てるのみならず、植物から何かを感じ、愛でることで得た豊かなイマジネーションを詩歌や絵画などに表現してきた。本展では、江戸時代以前の日本絵画を中心に、近現代の植物図鑑を含めた絵画作品を通して、今も昔も変わらず人々を惹きつける植物の多面的な魅力に迫った。

「第1章 かたちをみつめて」では、植物図鑑の挿絵や江戸時代の写生図から、植物そのものが持つ姿かたちへの興味に焦点を当てた。「第2章 植物に託されたイマジネーション」では、吉祥や四季の移ろいを想起させる植物、植物に仮託される文人のイメージなど、植物に込められた精神的な表象に注目した。また、会期中に栃木県中央公園で開催された菊花展にちなみ、「特集 花を愛でる～菊花展によせて～」のコーナーを設けた。

(担当 人文課:久野華歩・筒井志穂)

「ヘビなんて、キレイ！」

10月5日(土)～3月2日(日)

ヘビ嫌いな担当者が、宇都宮市内の小学生860人ほどにアンケートを実施。嫌いなところとしてあがった毒や動き、丸飲みにしてしまう仕組みを中心にヘビの特徴について映像を交えながら紹介した。

また、3mを超える抜け殻の展示や国の天然記念物に指定されている岩国のシロヘビを取り上げた。また、展示を見た来館者に向けても、展示を見た前後のヘビの好き嫌いに関する意識変化を尋ねるアンケートを実施した。

(担当 自然課:小笠原佑・井上晃一)

「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」

11月23日(土)～3月30日(日)

おおよそ明治時代から昭和時代中頃までに使われた生活用具類を「衣」「食」「住」「遊び」に分け、さらに用途ごとにまとめて、道具の素材や形、機能などの変遷と、それらによる暮らしの変化が分かるように紹介した。主に、小学校3～4年生の学習や、当時を知る方々への回想的な支援を目指した。理解を深めるために、対象年代によく用いられた資料に類する生活用具とおもちゃの体験コーナーも設置した。また、関連事業として、1～3月の毎週土曜日には、参加募集に応じたボランティアによる体験補助及び民話語りを実施した。

(担当 人文課:宮田妙子・佐藤光弘、学芸部:篠崎茂雄)

「藤原秀郷とその末裔たち～語り継がれる史実と伝説～」

2月22日(土)～3月30日(日)

藤原秀郷は中世東国武士の祖とされる人物で、平将門の乱を鎮圧したことで有名である。そして、その末裔である秀郷流藤原氏からは、小山氏、長沼(のち皆川)氏や佐野氏といった、下野における有数の武士団が多数輩出された。秀郷はその勇猛な戦いぶりによって鎌倉武士たちから武芸の開祖として仰がれており、やがて「俵藤太」の武勇伝が生まれた。

資料に残された藤原秀郷の歴史的な功績と、その末裔である秀郷流藤原氏の活躍、さらに後世に語り継がれている俵藤太伝説についても紹介した。また、俵藤太伝説の大ムカデ退治の物語については当館職員の協力を得て、漫画化し理解しやすくなるよう工夫した。

(担当 人文課:砂川恭輝・飯塚真史)

「地層の剥ぎ取り標本って、おもしろい！」

3月15日(土)～令和7年6月15日(日)

県内の露頭で作製した「地層の剥ぎ取り標本」を展示した。地層から分かることや考えられることを紹介した。展示した剥ぎ取り標本は、「関谷断層」、「塩原湖成層」、「男体火山の噴出物」、「鹿沼軽石」、「真岡軽石」の5点。

その他、剥ぎ取り標本の作製している様子や、過去に見られた露頭の現在の状況について、写真や動画を用いて紹介した。

(担当 自然課:吉田貴洋)

6 トピック展示

「栃木県で新種発見！シモツケヒラアシキバチ」

4月27日(土)～6月30日(日)

宇都宮市長岡町の雑木林で見つかった新種のハチ、シモツケヒラアシキバチについて、発見の経緯とともに、その特徴や生態の一部分を紹介した。

また、展示した標本は名前がつけられた際に使用されたタイプ標本であったため、期間中、概ね3～4週間ごとに交換をした。

(担当 自然課:栗原隆・永嶋宏行)

「世界最古！新属新種！栃木県と群馬県から発見されたヨウスコウカワイルカの化石」

5月18日(土)～11月4日(日)

栃木県と群馬県の両県から発見された2点のイルカの化石について、ヨウスコウカワイルカの仲間としては世界最古、かつ新属新種として学術誌に報告されたことから、これらを展示紹介した。

(担当 自然課:河野重範)

特別公開「下石橋愛宕塚古墳と金銀の馬具」

7月27日(土)～9月8日(日)

昨年度に保存処理を終えた下石橋愛宕塚古墳出土から1点を公開するとともに、全国的に珍しい障泥縁金具の展示を行い、県内出土馬具の優品を御紹介した。

(担当 人文課:荒井啓太)

「干支(ヘビ)」

12月26日(木)～2月24日(月)

令和7年の干支であるヘビをテーマに、県内の伝統工芸品や郷土玩具、祭礼などの一部を取り上げ紹介した。同時期に開催するテーマ展「ヘビなんて、キレイ！」の広報とともに、伝統工芸品類の販売促進も意図し、無料エリアのエントランスでの展示とした。

(担当 人文課:宮田妙子・佐藤光弘、学芸部:篠崎茂雄)

「しもつかれ」

1月7日(火)～2月24日(月)

しもつかれの調理法、由来・歴史、風習・伝承、名称等を調査した「とちぎの食文化調査研究発信事業」の成果を紹介するパネルを展示した。あわせて、民俗資料として、しもつかれを作る際に必要不可欠で地域性が高いオニオロシ各種と、主に作られる2月初午の行事で盛りつけ供えるワラツト各種を展示した。また、しもつかれの缶詰、菓子、グッズ、調査研究報告書などの関連商品も取上げ、県内で盛り上がるしもつかれに関わる気運も紹介した。

(担当 教育広報課)

人文課:宮田妙子・佐藤光弘、学芸部:篠崎茂雄)

「初確認！外来種カタビロシンジュクチカクシゾウムシ」

1月11日(土)～4月13日(日)

栃木県で見つかったゾウムシが日本で初めて確認された外来種であることが分かったため、研究の経緯や県内での分布、生態等の調査結果を紹介した。

(担当 自然課:栗原隆・永嶋宏行)

7 キッズ展示

平成30年度より、1階エントランスホールや2階ロビーにおいて、主に教育広報課収蔵資料を用いた展示を行っている。展示の対象年齢は、幼児から小学校低学年児童程度を想定している。令和3年度より、名称をロビー展示からキッズ展示に変更した。

(担当 教育広報課)

「端午の節句ー鎧ー」

4月1日(月)～5月14日(火)

端午の節句に関わる大鎧や五月人形を展示し、館外に鯉のぼりを設置した。そして、端午の節句にこれらのものを飾る意味や人々の願いについて紹介した。

「昆虫ってなあに」

5月16日(木)～7月3日(水)

主に栃木県内でみられる昆虫や大型の昆虫模型を展示した。昆虫の体のつくりや栃木県を代表するような昆虫を紹介するなど、子どもたちが興味を持てるような内容とした。

「古代の衣装ー七夕編ー」

7月4日(木)～8月13日(火)

七夕のはじまりや日本で古くから行われている七夕行事について紹介した。古代官吏衣装や竹に吊した七夕飾り等も併せて展示し、「博物館でやってみよう『七夕飾りをつくろう』」との関連性をもたせた。

「スロープ展示の仲間を紹介」

8月15日(木)～10月1日(火)

スロープに展示されているほ乳類 4 種(テン・カモシカ・キツネ・ツキノワグマ)について、全身の毛皮を展示し、その生態について特徴的なことなどを紹介した。

「大地のつくりと変化」

10月3日(木)～12月10日(火)

教育広報課事業「来て！見て！学ぼう博物館！」の一部として、小学 6 年生理科学習「大地のつくりと変化」に対応した展示を行った。古生代から新生代にかけてみられる代表的な化石や栃木県内で見られる化石を紹介した。

「昔のこと知ってつけ？ー戦時中編ー」

12月12日(木)～2月21日(金)

テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」と並行した展示とし、戦時中に使われていた道具を紹介した。

「みやびな衣装ーひなまつりー」

2月21日(金)～3月4日(火)

ひなまつりと平安装束に焦点を当て、十二单と束帯を展示し、ひな人形の元になった衣装として紹介した。また、ひな人形を設置し紹介した。

「身のまわりの鉱物」

3月5日(水)～3月31日(月)

金・銀・銅・ボーキサイトなど、身の回りの生活の中で活用されている鉱物を数多く並べて展示した。鉱物の近くに写真資料も設置し、鉱物の活用方法を紹介した。

8 教育普及事業実施状況

(1)企画展関連事業等

ア 企画展記念講演会

演題	期日	会場	参加者数	講師
記念講演会 「上野記念館のあゆみと名品」	5月26日(日)	講堂	45	文星芸術大学教授 大澤 慶子 氏
企画展に関連し、現在休館中の上野記念館の歴史と収蔵する名宝について、スライドを使いながら紹介した。				
記念講演会 「市民が支える菌類研究—『新・入生田菌類誌』完成までの道のり」	8月25日(日)	講堂	45	神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員 折原 貴道 氏
菌類に親しみ、学びつつ、研究に貢献する-そのような市民科学の神奈川県での事例を紹介した。				
記念講演会 「古墳時代の葬送儀礼と王権継承」	1月25日(土)	講堂	151	東京学芸大学教授 日高 慎 氏
下野地域の事例を中心に、古墳時代の葬送儀礼と王権継承について講演した。				
合計			241	

イ 企画展関連講座

事業名	期日	会場	参加者数	担当
シンポジウム「とちぎ江戸絵画の底力」 司会進行:大澤慶子氏				久野 文星芸術大学教授 大澤 慶子 氏
久野華歩 「狩野派から文人画まで～展覧会紹介に代えて～」	5月18日(土)	文星芸術大学 大講義室	62	(公財)根津美術館 学芸第二課長 本田諭氏 佐野市立吉澤記念美術館 学芸員 末武さとみ氏
本田諭氏 「上野記念館の文人画コレクション」				
末武さとみ氏 「近世後期の書画愛好がつないだもの～『澹如詩稿』のあと書き～」				
パネルディスカッション				
文星芸術大学生によるアート・トーク	5月18日(土)	展示室2	39	久野・筒井 文星芸術大学 大学院生 寺内 彩乃 氏 富山 尚樹 氏 文星芸術大学 生 平田 佳楠 氏 臺丸谷 彩乃 氏
キラキラ☆まが玉ブレスレットを作ろう！	12月15日(日)	みーたん広場	75	荒井・河原・中山
合計			176	

(2)講座

事業名	期日	会場	参加者数	担当
学芸員とつておき講座 「こんなにスミレがあるんだね」	4月21日(日)	講堂	26	星
学芸員とつておき講座 「幸を！福を！金運を！！～100年前の“ちらし”事情」	5月19日(日)	講堂	18	小柳
土器拓本しおりをつくってみよう	6月2日(日)	研修室	22	荒井・河原・中山
生物・地学収蔵庫ガイド	6月9日(日)	研修室	16	自然課
	11月3日(日)		24	
学芸員とつておき講座 「上野記念館コレクションから語るとちぎ江戸絵画」	6月16日(日)	講堂	33	筒井・久野
学芸員とつておき講座 「奥日光の火山活動と地形・地質」	7月21日(日)	講堂	33	布川
教員のための博物館の日	8月 1日(木)	みーたん 広場	7	小野塚・野本・ 中村
	8月 2日(金)		11	
	8月 3日(土)		9	
	8月 4日(日)		7	
豚足で骨格標本をつくろう！	8月10日(土)	研修室	33	小笠原・井上・ 永嶋
学芸員とつておき講座 「骨標本をつくる仕事」	8月18日(日)	講堂	29	井上
栃木の民話語り(畑にまつわるお話あれこれ)	9月14日(土)	講堂	34	宮田・佐藤
学芸員とつておき講座 「闘う昆虫たち」	9月15日(日)	研修室	51	永嶋・栗原
学芸員とつておき講座 「とちぎのキノコ図鑑」	10月20日(日)	講堂	66	山本
火山灰は宝石箱	11月 2日(土)	研修室	22	吉田
アンモナイト化石のレプリカつくり	11月16日(土)	研修室	20	河野・布川
学芸員とつておき講座 「植物画の楽しみ」	11月17日(日)	講堂	24	久野
学芸員とつておき講座 「やっぱりヘビなんて、キレイ」	12月15日(日)	講堂	38	小笠原
「ヘビなんてキレイ」関連講演会「ヘビなんて、キレイ？いやいや、こんなにおもしろい！」	1月13日(月)	講堂	82	小笠原
学芸員とつておき講座 「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」	1月19日(日)	講堂	150	荒井
「ヘビなんてキレイ」関連講演会「ヘビとヘビの餌とそれ以外 京都発沖縄経由 マダガスカルによってアジアを巡る」	2月1日(土)	講堂	73	小笠原
学芸員とつておき講座 「”過ぎる”の民俗」	2月16日(日)	講堂	6	宮田
学芸員とつておき講座 「藤原秀郷とその末裔たち」	3月16日(日)	講堂	60	砂川
合	計		894	

(3) 見学会・観察会

事業名	期日	会場	参加者数(人)	担当
スミレをさがそう！	4月14日(日)	宇都宮市多気山	22	星
ナスヒオウギアヤメ鑑賞会	5月 11日(土)	中央公園	72	星
鬼怒川でコガネムシをさがそう	5月 5日(日)	鬼怒川河川敷	13	栗原・永嶋
春の磯をのぞいてみよう	5月11日(土)	茨城県ひたちなか市	中止	南谷
たんぽ物語①～土の観察と田植え～	6月 1日(土)	宇都宮大学農学部附属農場	40	吉田・布川・井上・猪狩
モリアオガエルの観察会	6月8日(土)	塩谷町	33	小笠原・井上
夏のキノコ観察会	7月27日(土)	うつのみや文化の森	31	山本
セミの羽化を見よう	7月27日(土)	中央公園	中止	栗原・永嶋
ミミズをよ～く観察してみよう	8月3日(土)	研修室	35	南谷
鶴田沼緑地で昆虫を探してみよう	8月4日(日)	宇都宮市鶴田沼	35	栗原・永嶋
たんぽ物語②～土の観察と稲の観察～	8月24日(土)	宇都宮大学農学部附属農場	36	吉田・布川・南谷・三宅
秋のキノコ観察会	9月14日(土)	中央公園	28	山本
木の葉化石をしらべよう	10月26日(土)	那須塩原市	21	河野・布川
中央公園の野鳥観察会	1月19日(日)	中央公園	8	小笠原・井上・三宅
合 計			374	

(4) 発表会

行事名	期日	会場	参加者数	担当
活動・研究発表会「あつまれ！自然好き」	2月23日(日)	講堂・研修室	74	自然課
合 計			74	

(5)展示解説等

事 業 名	期 日	会 場	参加者数(人)	担当
テーマ展「世界の！栃木の！！コガネムシ～カブトムシだってなかまだよ～」	4月6日(土)	展示室2	29	栗原・永嶋
	8月17日(土)	展示室2	20	
企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～」	5月11日(土)	展示室2	21	久野・筒井
	6月22日(土)		28	
テーマ展「”ちらし”も積もれば山となる～引札が彩る下野の正月～」	4月27日(土)	展示室2	8	小柳
	5月4日(土)		17	
	6月1日(土)		3	
テーマ展「令和6年度巡回展 栃木の遺跡」	5月12日(日)	展示室2	14	荒井・中山
企画展「とちぎのキノコ」	8月11日(日)	展示室2	36	山本
	10月6日(日)		46	
テーマ展「武士の装い一館蔵刀剣武具展一」	8月3日(土)	展示室2	8	飯塚
	9月7日(土)		11	
テーマ展「栃木の畑作～麻・麦・かんぴょう～」	7月28日(日)	展示室2	13	佐藤
	10月5日(土)		7	
テーマ展「植物画の楽しみ～絵で感じるボタニカル今昔～」	10月19日(土)	展示室2	7	久野
	11月9日(土)		6	
テーマ展「ヘビなんて、キレイ！」	11月10日(日)	展示室2	29	小笠原
	2月8日(土)		28	
テーマ展「昔のこと知つてつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」関連講座「おじいさんやおばあさんの民話語り」	1月11日(土)	展示室2	29	宮田・佐藤・篠崎
	1月18日(土)		24	
	1月25日(土)		15	
	2月1日(土)		25	
	2月8日(土)		26	
	2月15日(土)		23	
	2月22日(土)		21	
	3月1日(土)		28	
	3月8日(土)		27	
	3月15日(土)		17	
企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」	12月22日(日)	展示室2	75	荒井・中山・河原
	1月11日(土)		80	
テーマ展「地層の剥ぎ取り標本って、おもしろい！」	3月20日(木)	展示室2	17	吉田
合 計			802	

(6)博物館でやってみよう

No.	事業名	期日	会場	参加者数	担当
1	ぬりえをやってみよう	4月28日(日)	エントランス	47	
2	鎧を着てみよう	4月29日(月)	エントランス	85	
3	まゆ玉でコガネムシをつくろう	5月25日(土)	みーたん広場	66	
4	紋切りで遊ぼう	6月2日(日)	みーたん広場	71	
5	手ぬぐいでミニ巾着をつくろう	6月30日(日)	みーたん広場	92	
6	七夕飾りをつくろう	7月7日(日)	みーたん広場	87	
7	麻布で文香をつくろう	7月13日(土)	みーたん広場	47	
8	夏休みこどもミュージアム(化石教室)	7月20日(土)	研修室	48	
9	夏休みこどもミュージアム(オニヤンマ作り)	7月21日(日)	研修室	20	
10	子ども未来創造大学(化石)	7月31日(水)	野木町公民館	21	
11	昆虫イラスト講座	8月4日(日)	エントランス	49	
12	子ども未来創造大学(まが玉)	8月7日(水)	宇都宮市東図書館	32	
13	夏休みこどもミュージアム(オニヤンマ作り)	8月8日(木)	研修室	22	
14	夏休みこどもミュージアム(まが玉作り)	8月10日(土)	研修室	53	中村・小野塚・
15	夏休みこどもミュージアム(紙すき)	8月11日(日)	研修室	50	野本・岩崎・
16	夏休みこどもミュージアム(化石教室)	8月17日(土)	研修室	36	相子・荒川・
17	子ども未来創造大学(まが玉)	8月21日(水)	南押原コミュニティセンター	11	細谷・落合・
18	子ども未来創造大学(まが玉)	9月8日(日)	研修室	39	横山・北村・
19	キノコペーパースタンドをつくろう	9月21日(土)	みーたん広場	121	佐藤・表谷・
20	昔の暮らし①～道具編～	10月13日(日)	みーたん広場	56	小野・塩沢
21	触れる展示のお話	11月10日(日)	みーたん広場	78	
22	昔の暮らし②～遊び編～	11月24日(日)	みーたん広場	70	
23	子ども未来創造大学(化石教室)	11月30日(土)	研修室	36	
24	木の実クラフトをつくろう	12月8日(日)	研修室	17	
25	豆でお正月飾りをつくろう	12月21日(土)	みーたん広場	50	
26	子ども未来創造大学(化石教室)	12月22日(日)	研修室	32	
27	ニヨロニヨロへびをつくろう	1月12日(日)	みーたん広場	81	
28	古墳ブローチをつくろう	1月26日(日)	みーたん広場	72	
29	化石レプリカをつくろう	2月9日(日)	研修室	26	
30	シジミ貝根付をつくろう	2月22日(土)	みーたん広場	86	
31	十二単を着てみよう	3月2日(日)	みーたん広場	108	
合		計		1,709	

(7)各種連携事業

(7)-1 市町連携事業

ア 移動博物館

事業名	期間	会場	入館者数	担当
ときめく鉱物教室	7月13日(土) ～9月8日(日)	芳賀町総合情報館	4,041	吉田・布川
夏休み 動物ワクワク骨格標本～ホネから見える動物のくらし～	7月20日(土) ～8月25日(日)	さくら市ミュージアム	4,611	小笠原・井上
ぼくらの自由研究～川の地形と石～	7月20日(土) ～9月1日(日)	小山市博物館	3,143	吉田・布川
博物館がやってきた！	7月20日(土) ～9月8日(日)	市貝町立歴史民俗資料館	952	野本・河野
国内外の昆虫たち	7月27日(土) ～8月25日(日)	高根沢町歴史民俗資料館	1,467	栗原・永嶋
アンモナイトの秘密～太古の海の不思議な生き物～	7月27日(土) ～9月1日(日)	益子町中央公民館	435	河野・布川
県内の常緑樹とわたしの町の植物たち	8月3日(土) ～9月1日(日)	宇都宮市立南図書館	52,630	星・三宅・猪狩
きれいな貝のふしぎな話	2月1日(土) ～4月6日(日)	那須野が原博物館	2,839	南谷・井上
合	計		70,118	

イ 共催展

事業名	期間	会場	入館者数	担当
うつのみやの自然パネル展	6月11日(火) ～6月25日(火)	宇都宮市立南図書館	22,011	小笠原・星・栗原
	6月25日(火) ～7月11日(木)	宇都宮市立中央図書館	8,263	
	6月25日(火) ～7月11日(木)	宇都宮市立東図書館	18,124	
	6月11日(火) ～7月11日(木)	宇都宮市役所本庁		
合	計		48,398	

ウ 移動講座

事 業 名	期 日	会 場	参加者数	担 当
火山灰は宝石箱	4月21日(日)	上河内図書館	27	吉田
なかがわ化石観察隊！	5月11日(土)	なす風土記の丘資料館	18	河野
民俗文化財について	5月31日(金)	河内図書館	17	篠崎
那珂川の漁労について	6月8日(土)	鳥山公民館	21	篠崎
ミミズってすごい！	6月29日(土)	東図書館	41	南谷
土の中の動物	7月18日(木)	西生涯学習センター	27	南谷
栃木の植物を救え！	7月25日(木)	南図書館	12	星
ホネホネ教室～いろいろな動物の骨をくらべてみよう～	7月28日(日)	さくら市ミュージアム	28	小笠原
ダンゴムシダービー	7月28日(日)	上河内図書館	34	南谷
ダンゴムシのすごいヒミツ教室	7月31日(水)	中央図書館	44	南谷
アンモナイト化石のレプリカづくり	8月1日(木)	高根沢町 農村環境改善センター	22	河野
とちぎの地形・地質を知る	8月8日(木)	河内図書館	12	河野
自然教室 身近な昆虫を探してみよう！	8月11日(日)	矢板公民館	中止	栗原
火山灰は宝石箱	8月17日(土)	下野市立南河内図書館	20	吉田
アンモナイト化石のレプリカづくり	8月20日(火)	東図書館	24	河野
骨からわかる動物のくらし	8月24日(土)	下野市南河内公民館	13	小笠原
しおやの昆虫教室 みて、とって、さわってみよう！	8月31日(土)	上平ポケットパーク及び 生涯学習センター	中止	栗原
きのこの不思議	9月7日(土)	上河内図書館	20	山本
昭和の暮らしについて～「石のまち」大谷の人々の暮らし～	9月11日(水)	植野地区公民館	27	佐藤

事業名	期日	会場	参加者数	担当
親子自然探検隊	9月21日(土)	戸祭山緑地 (北生涯学習センター)	25	南谷
キノコの世界	9月28日(土)	矢板市立図書館	24	山本
「ミミズ博士」のミミズの話	9月29日(日)	矢板市立片岡公民館	15	南谷
きのこ観察会	10月5日(土)	那須塩原市内	26	山本
鑑真和上と下野薬師寺	10月12日(土)	南図書館	28	砂川
ほねのひみつ	11月16日(土)	東図書館	20	小笠原
ダンゴムシの採集・観察とダンゴムシの迷路づくり	11月23日(土)	さくら市喜連川公民館	46	南谷
下野中世の武士	12月7日(土)	石橋図書館	16	砂川
源氏物語の絵画について	12月7日(土)	南図書館	20	筒井
近世下野国の水運について	1月24日(金)	東生涯学習センター	40	飯塚
栃木の民間信仰についてー佐野、秀郷にも注目してー	1月25日(土)	佐野市立図書館	19	宮田
栃木の民間信仰についてー那須の事例や異界にも注目してー	2月1日(土)	那須町文化センター	13	宮田
那須烏山市の植物「シモツケコウホネ」について	2月22日(土)	烏山公民館	19	星
貝という生き物について	3月8日(土)	那須野が原博物館	16	南谷
合 計			734	

エ 博物館へ行こう

期日	参加市町	内容	参加者数	担当
7月27日(土)	佐野市	バックヤードツアー・化石教室	30	中村
7月28日(日)	那珂川町	展示解説・火山灰の観察	34	中村
8月1日(木)	宇都宮市	展示解説・火山灰の観察	31	中村
8月4日(土)	高根沢町	バックヤードツアー・化石教室	25	小野塚・野本
11月9日(土)	矢板市	バックヤードツアー・昔の衣装体験	4	中村
合 計			124	

オ 共催展関連講座(今年度実施せず)

力 出前講座

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
化石教室	6月 8日 (土)	ミナテラスとちぎ	280	野本・塩澤
修道館アカデミー「心の花が開いたら！新しさに蝶戦しよう～花と昆虫の助け合いそれを支える土壤動物～」第1回 栃木県の無脊椎動物 最新情報！～本県のエビ・カタツムリ・ミミズ等の実態は？～	6月 4日 (火)	宇都宮市中央生涯学習センター	24	南谷
修道館アカデミー「心の花が開いたら！新しさに蝶戦しよう～花と昆虫の助け合いそれを支える土壤動物～」第2回 関本平八と栃木県植物総覧～本県初の植物リストはいかにしてできたのか～	6月 11日 (火)	宇都宮市中央生涯学習センター	24	星
修道館アカデミー「心の花が開いたら！新しさに蝶戦しよう～花と昆虫の助け合いそれを支える土壤動物～」第3回 知っていますか？とちぎの植物におきている変化～近年の調査からわかつてきたこと～	6月 25日 (火)	宇都宮市中央生涯学習センター	24	星
栃木県の植生とその変化	7月 3日 (水)	東京大学大学院理学系研究科附属植物園日光分園	15	星
化石教室	7月 13日 (土)	とちぎ花センター	40	小野塚
化石教室	7月 23日 (火)	木の葉化石園	40	小野塚
化石拾い	7月 25日 (木)	ミナテラスとちぎ	45	野本・小野塚
化石教室	7月 30日 (火)	北犬飼公民館	33	中村
化石教室	8月 10日 (土)	市貝町歴史民俗資料館	13	野本
化石教室	8月 22日 (木)	ミナテラスとちぎ	52	野本
化石教室	8月 25日 (日)	とちぎ花センター	71	野本
みずほの自然探検隊	8月 25日 (日)	宇都宮市西刑部町	25	南谷
化石教室	9月 22日 (日)	マロニエプラザ	40	野本・小野塚
矢板市川崎城跡の草花観察会	10月 15日 (火)	矢板市川崎城跡	9	星
化石拾い	10月 27日 (日)	矢板市生涯学習課	70	小野塚
鬼怒川自然観察会	10月 27日 (日)	宇都宮市柳田町	30	南谷
みずほの自然探検隊	11月 24日 (日)	宇都宮市西刑部町	28	南谷
とちぎの大地と自然	12月 3日 (火)	栃木県シルバー大学校北校	15	河野

事業名	期日	会場	参加者数	担当
とちぎの大地と自然	12月6日（金）	栃木県シルバー大学校 南校	24	山本
とちぎの大地と自然	2月5日（水）	栃木県シルバー大学校 中央校	27	吉田
とちぎの大地と自然	2月20日（木）	栃木県シルバー大学校 中央校	28	小笠原
化石教室	3月9日（日）	日環アリーナ	47	中村・野本・ 西原
合	計		1,004	

(7)-2 博学連携事業

ア 出前授業

教科・活動名	対象	期日	学校名	参加者数	担当
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	7月9日（火）	日光市立今市小学校	46	小野塚・荒川・ 細谷
自然探求合宿	高1	7月26日（金）	栃木県立小山高等学校	9	吉田
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月11日（水）	宇都宮市立岡本北小学校	69	中村・横山・ 北村
理科・昆虫	小3	9月12日（木）	宇都宮市立 横川東小学校	129	栗原・永嶋・ 小野塚
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月13日（金）	宇都宮市峰小学校	83	中村・相子・ 小野
理科・昆虫	小3	9月20日（金）	那須烏山市立江川小学校	19	栗原・永嶋・ 中村
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	9月27日（金）	小山市立寒川小学校	13	野本・佐藤
社会科・貴族のくらし、武士と鎧	小6	10月4日（金）	佐野市立石塚小学校	21	小野塚・小野
理科・地層、化石についての講義、化 石取り出し体験	小6	10月9日（水）	宇都宮市立西小学校	66	小野塚・野本
土曜講座	高1～高2	10月19日（土）	栃木県立宇都宮高等学校	4	栗原
バイオサイエンス講座「知っています か？とちぎの植生に起きている変化 ～近年の調査からわかつてきたこと～」	高1	10月24日（木）	栃木県立宇都宮高等学校	281	星
理科・地層、化石についての講義、化 石取り出し体験	小6	11月2日（土）	日光市立猪倉小学校	50	野本・吉田・ 栗原・永嶋
土曜講座	高1～高2	11月9日（土）	栃木県立宇都宮高等学校	6	山本

教科・活動名	対象	期 日	学校名	参加者数	担 当
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	11月26日(火)	宇都宮市立平石北小学校	37	小野塚
川砂利体験	小1～小6	12月13日(金)	下野市立国分寺小学校	105	小野塚・藤田
社会科・昔をしらべる	小3	1月10日(金)	宇都宮市立豊郷北小学校	29	野本・西原
社会科・昔をしらべる	小3	1月24日(金)	宇都宮市立横川西小学校	83	野本・藤田・塩澤
社会科・昔をしらべる	小3	1月28日(火)	宇都宮市立今泉小学校	118	野本・小野
社会科・昔をしらべる	小3	1月29日(水)	宇都宮市立ゆいの杜小学校	70	小野塚・藤田・細谷
社会科・昔をしらべる	小3	1月30日(木)	宇都宮市立ゆいの杜小学校	104	野本・藤田・荒川
社会科・昔をしらべる	小3	2月6日(木)	茂木町立茂木小学校	37	野本・藤田・荒川
社会科・昔をしらべる	小3	2月13日(木)	宇都宮市立上河内中央小学校	54	野本・小野塚・西原
社会科・昔をしらべる	小3	2月18日(火)	茂木町立中川小学校	9	小野塚・西原
社会科・貴族のぐらし、武士と鎧	小6	10月2日(水)	今市市立今市第二小学校	30	野本・荒川・塩澤
社会科・貴族のぐらし、武士と鎧	小6	10月8日(火)	大田原市立黒羽小学校	19	野本・細谷・落合
社会科・昔をしらべる	小3	3月5日(水)	宇都宮市立峰小学校	88	中村・小野塚・相子
社会科・昔をしらべる	小3	2月5日(水)	宇都宮市立横川東小学校	129	小野塚・藤田・佐藤
社会科・昔をしらべる	小3	1月23日(木)	栃木市立大平西小学校	72	小野塚・西原・横山
社会科・昔をしらべる	小3	12月19日(木)	宇都宮市立陽南小学校	49	野本・西原・荒川
社会科・昔をしらべる	小3	2月7日(金)	下野市立南河内小中学校	78	小野塚・西原・落合
社会科・昔をしらべる	小3	2月14日(金)	宇都宮市立富士見小学校	100	小野塚・藤田・北村
社会科・昔をしらべる	小3	2月19日(水)	宇都宮市立瑞穂野南小学校	25	小野塚・藤田
社会科・昔をしらべる	小3	2月20日(木)	宇都宮市立瑞穂野北小学校	22	中村・落合
社会科・昔をしらべる	小3	1月15日(水)	上三川町立上三川小学校	103	小野塚・佐藤・藤田
社会科・昔をしらべる	小3	12月24日(火)	宇都宮市立白沢小学校	43	中村・藤田
社会科・昔をしらべる	小3	1月22日(水)	宇都宮市立清原東小学校	70	中村・藤田・落合
社会科・昔をしらべる	小3	1月16日(木)	宇都宮市立清原南小学校	66	小野塚・西原・相子
社会科・昔をしらべる	小3	2月26日(水)	宇都宮市立陽東小学校	64	野本・藤田・横山
理科・地層、化石についての講義、化石取り出し体験	小6	2月4日(火)	宇都宮市立宝木小学校	115	小野塚・藤田
合 計				2,515	

イ 来て！見て！学ぼう博物館！

教科・内容	対象	期 日	学校名	参加者数	担当
理科 地層観察(宇都宮市八幡山公園) 博物館展示室見学 地層や化石についての講義 火山灰と鉱物 化石発掘	小6	10月23日(水)	鹿沼市立上南摩小学校	2	小野塚
	小6	11月19日(火)	小山市立穂積小学校	9	野本
	小6	11月20日(水)	矢板市立安沢小学校	8	小野塚
	小6	11月22日(金)	宇都宮市立上河内西小学校	13	中村
	小6	11月6日(水)	上三川町立明治南小学校	24	小野塚
	小6	11月12日(火)	日光市立轟小学校	11	中村
	小6	11月13日(水)	栃木市立部屋小学校	8	野本
	小6	11月14日(木)	野木町立佐川野小学校	7	中村
	小6	11月28日(木)	宇都宮市立瑞穂野北小学校	21	野本
	小6	11月29日(金)	上三川町立本郷小学校	19	小野塚
合 計				122	

ウ 博物館体験プログラム

活動名	対象	期 日	学校名	参加者数	担当
昔をしらべる	小3	5月21日(火)	宇都宮市立瑞穂台小学校	75	野本
化石取り出し	小6	5月30日(木)	八王子市立元八王子小学校	66	野本
化石拾い	小6	6月6日(木)	日光市立大室小学校	55	野本
勾玉づくり	小6	6月27日(木)	真岡市立大内西小学校	11	小野塚
十二単着付け体験	小6	7月4日(木)	日光市立三依小学校	1	野本
化石取り出し	小1～小6	7月24日(水)	ウエイク	12	中村
化石取り出し	小学生	8月6日(火)	スタジオバンビ西川田	13	小野塚
化石ひろい	小学生	8月9日(金)	ゆめキララキッズスクール	8	小野塚
バックヤード解説	大学生	8月21日(水)	文化振興課インターナシップ	3	小野塚
化石ひろい	小学生	8月27日(火)	放課後デイサービスHILO	6	小野塚
昔をしらべる	小5	9月5日(木)	日光市立今市第三小学校	87	小野塚・西原
化石ひろい	小6	9月6日(金)	八王子市立いづみの森義務教育学校	131	小野塚
勾玉づくり	小6	9月10日(火)	真岡市立大内東小学校	12	小野塚
昔をしらべる	中2	9月19日(木)	富屋特別支援・鹿沼分校	4	小野塚
化石ひろい	小1、小2	10月2日(水)	栃木市立皆川城東小学校	30	小野塚
化石取り出し	家族	10月12日(土)	芳賀町生涯学習課	28	野本

活動名	対象	期日	学校名	参加者数	担当
昔をしらべる	小3	10月25日(金)	下野市立古山小学校	67	野本・藤田
化石ひろい	小3	11月8日(金)	宇都宮市立宮の原小学校	48	野本
昔をしらべる	小3	12月17日(火)	宇都宮市雀の宮南小学校	49	佐藤・細谷・小野・塩澤
昔をしらべる	小3	1月28日(火)	下野市立石橋北小学校	24	小野塚・塩澤
昔をしらべる	小3	2月27日(木)	上三川町立本郷小学校	19	小野塚・西原
化石ひろい	小6	10月30日(水)	上三川町立明治小学校	22	小野塚
化石ひろい	小6	11月27日(水)	足立区立花畠小学校	54	中村
化石ひろい	小5	12月3日(火)	笠間市立大原小学校	20	藤田
火山灰調べ	小6	12月6日(金)	宇都宮市立桜小学校	47	小野塚
化石取り出し	小6	1月17日(金)	上三川町立上三川小学校	117	野本
触れる資料	中学	2月18日(火)	県立盲学校	4	藤田
化石ひろい	小学生	3月26日(水)	放課後デイ「ロッピア」	12	藤田
化石ひろい	小学生	3月27日(木)	放課後デイ未来スマイル	2	中村
合 計				1,027	

工 社会体験学習

事業名・内容	対象	期日	学校名	参加者数	担当
マイ・チャレンジ推進事業 第1日目 教育広報課 ・博物館の説明・館内見学 ・解説員業務補助体験 第2日目 人文課 ・資料の整理等 教育広報課 ・解説員業務補助体験 第3日目 自然課 ・資料の整理等 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 第4日目 教育広報課 ・普及教育活動補助体験 ・情報交換会	中2	6月11日(火) ～ 14日(金)	宇都宮市立宝木中学校	5	教育広報課 自然課 人文課
		6月18日(火)～ 21日(金)	宇都宮市立一条中学校・宇都宮市立豊郷中学校	5	
		7月2日(火)～ 5日(金)	宇都宮市立宮の原中学校・宇都宮市立横川中学校	5	
		9月3日(火)～ 6日(金)	宇都宮市立国本中学校 鹿沼市立北押原中学校	5	
		9月11日(水) ～ 13日(金)	鹿沼市立鹿沼北中学校	3	
		9月25日(水)～ 27日(金)	文星芸術大学附属中学校	1	
		10月1日(火)～ 4日(金)	宇都宮市立城山中学校	5	
		11月12日(火) ～ 15日(金)	宇都宮市立雀宮中学校	2	
		12月3日(火) ～ 6日(金)	宇都宮市立清原中学校・宇都宮市立旭中学校	4	
インターンシップ 第1日目 教育広報課(博物館の説明・館内見学・解説員業務補助体験) 第2日目 人文課(資料の整理等)、教育広報課(解説員業務補助体験) 第3日目 自然課(資料の整理等)、教育広報課(普及教育活動補助体験) 第4日目 教育広報課(普及教育活動補助体験・情報交換会) ※短縮日程で実施する場合もあり。	高1	11月6日(水)～ 8日(金)	栃木県立壬生高等学校	3	教育広報課 自然課 人文課
合 計				38	

才 教員研修

事業名	期 日	会 場	参加者数	担 当
教員のための博物館の日(再掲)	8月 1日(木)	みーたん広場	7	小野塚・野本・中村
	8月 2日(金)		11	
	8月 3日(土)		9	
	8月 4日(日)		7	
宇河地区中教研理科部会後期研修会	8月20日(火)	講堂、研修室、ハッカヤード	81	河野・吉田・布川
合計			115	

力 とちぎ子どもの未来創造大学(再掲)

事業名	対象	期 日	内 容	参加者数	担 当
化石教室(野木町公民館)	小4～中3、保護者	7月31日(水)	地層観察、木の葉化石園見学、化石採取	21	小野塚
化石教室		11月30日(土)	地層観察、木の葉化石園見学、化石採取	36	中村
化石教室		12月22日(日)	地層観察、木の葉化石園見学、化石採取	32	中村
まが玉教室(宇都宮市立東図書館)		8月 7日(水)	勾玉の解説と製作体験	32	野本
まが玉教室		8月21日(水)	勾玉の解説と製作体験	11	中村
まが玉教室		9月 8日(日)	勾玉の解説と製作体験	39	中村
合 計				171	

(8)県立博物館の日イベント

当館では、より多くの県民に来館していただき、県民に親しまれる博物館を実現するとともに、博物館事業をPRしていくため、平成26年度から毎月第3日曜日に「県立博物館の日イベント(通称、県博デー)」を開催している。令和6年度の事業実績は以下のとおり。

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参 加 者 数	備 考
4月21日	497	スペシャルイベント	69	川じやりから化石をみつけよう
		クイズにチャレンジ	45	
		学芸員とつておき講座(再掲)	26	「こんなにスミレがあるんだね」
		百人一首読み札ぬり絵	25	
		キッズツアー	16	「にほん動物いまむかし」
5月19日	632	コンサート	226	「マロニエウインドオーケストラ」
		クイズにチャレンジ	45	
		学芸員とつておき講座(再掲)	18	「100年前の“ちらし”事情」
		百人一首読み札ぬり絵	26	
		キッズツアー	11	「そういえば こどもの日ってなあに?」
6月16日	870	スペシャルイベント	107	「子ども総合科学館サイエンスショード」
		クイズにチャレンジ	68	
		学芸員とつておき講座(再掲)	33	「名品ズラリ!!はなやか上野記念館コレクション」
		百人一首読み札ぬり絵	54	
		キッズツアー	31	「フンチュウって なあに?」
7月21日	984	コンサート	211	「宇都宮女子高校合唱部コンサート」
		クイズにチャレンジ	81	
		学芸員とつておき講座(再掲)	33	「奥日光の火山活動と地形・地質」
		百人一首読み札ぬり絵	62	
		キッズツアー	34	「なぜ?なぜ?どうして! ?はくぶつかん」
8月18日	1,446	スペシャルイベント	112	「子ども総合科学館サイエンスショードin栃木県立博物館」
			200	(生きている) 夏の虫大集合!
			117	オリジナル缶バッジをつくろう
		クイズにチャレンジ	85	
		学芸員とつておき講座(再掲)	29	「骨標本をつくる仕事」
9月15日	1,155	百人一首読み札ぬり絵	44	
		キッズツアー	29	「恐竜だけじゃない!!古生物ファイル2024」
		スペシャルイベント	94	「電子顕微鏡でいろいろなものを見てみよう」
		クイズにチャレンジ	100	
		学芸員とつておき講座(再掲)	51	「闘う昆虫たち」
		百人一首読み札ぬり絵	50	
		キッズツアー	16	「縄文時代ってどんな時代?」

期 日	博物館 来館者数	行 事 名	参加者数	備 考
10月20日	1,024	スペシャルイベント	329	宇都宮短期大学附属高等学校
		クイズにチャレンジ	44	
		学芸員とおき講座(再掲)	66	「とちぎのキノコ図鑑」
		百人一首読み札ぬり絵	29	
		キッズツアー	36	「わくわく！？昆虫クイズ！」
11月17日	660	コンサート	134	「友の会コンサート」
		クイズにチャレンジ	51	
		学芸員とおき講座(再掲)	24	「植物画の楽しみ」
		百人一首読み札ぬり絵	33	
		キッズツアー	21	「身近な鳥のゆかいな日常」
12月15日	739	スペシャルイベント	75	「キラキラまが玉プレスレット」
		クイズにチャレンジ	55	
		学芸員とおき講座(再掲)	38	「やっぱりヘビなんて、キレイ！」
		百人一首読み札ぬり絵	50	
		キッズツアー	18	「解説員と博物館をみてみよう！」
1月19日	1,054	スペシャルイベント	124	「キッズ太鼓」
		クイズにチャレンジ	32	
		学芸員とおき講座(再掲)	150	「死者と生者の古墳時代」
		百人一首読み札ぬり絵	36	
		キッズツアー	30	「はにわマニア」
2月16日	565	スペシャルイベント	68	子ども総合科学館「サイエンスショー」&工作「縄文時代の小物入れを作ろう」
		木材工作	47	「輪ゴムでっぽう」
		クイズにチャレンジ	26	
		学芸員とおき講座(再掲)	6	「”過ぎる”の民俗」
		百人一首読み札ぬり絵	32	
		キッズツアー	18	「ヘビなんて、スキ？」
3月16日	675	コンサート	123	宇都宮南高校吹奏楽部
		クイズにチャレンジ	44	
		学芸員とおき講座(再掲)	60	「藤原秀郷とその末裔たち」
		百人一首読み札ぬり絵	58	
		キッズツアー	30	「ドクドク…毒！」
合 計	10,301		4,035	

(9)ミュージアムツアー(定時解説)

担当…博物館解説員

開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日

時間…13:30～(約30分程度)

対象…希望者

内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示にわたる解説と案内

(10)ファミリーツアー(定時解説)

担当…博物館解説員

開催日…毎週土曜日、日曜日(「県立博物館の日イベント」実施日を除く)、祝日

時間…10:00～(約15分程度)

対象…子ども連れ家族の希望者

内容…企画展・テーマ展・展示室1・展示室2・スロープ展示にわたる子ども向け解説と案内

(11)広報

種類	内容	規格等
①ポスターの発行	<ul style="list-style-type: none">企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～」企画展「とちぎのキノコ」企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」	<p>B2(4色) B2(4色) B2(4色)</p>
②チラシ・リーフレット等の発行	<ul style="list-style-type: none">令和6年度版栃木県立博物館催し物案内観覧のしおり企画展チラシ<ul style="list-style-type: none">メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～とちぎのキノコ死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～テーマ展リーフレット<ul style="list-style-type: none">世界の！栃木の！コガネムシ～カブトムシだってなかまだよ～”ちらし”も積もれば山となる～引札が彩る下野の正月～令和6年度巡回展 栃木の遺跡武士の装い一館蔵刀剣武具展栃木の畑作～麻・麦・かんぴょう～植物画の楽しみ～絵で感じるボタニカル今昔～～ビなんて、キレイ！昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～地層の剥ぎ取り標本って、おもしろい！	<p>420×210(巻きジャバラ折り4色) A4(4色、両面印刷)</p> <p>A3(4色、両面印刷、中折り)</p>
③県広報媒体を利用しての広報	<ul style="list-style-type: none">とちぎ県民だより「深堀り！とちぎ」「県政ひとくちメモ」「魅せます！とちプラ～とちぎブランド・ぶらり～」「イブ6プラス」(とちぎテレビ)「県政ピックアップ」(栃木県ケーブルテレビ連絡協議会)「県政ナビ」(栃木放送)栃木県LINE_X	広報誌・新聞・ラジオ・テレビ等
④報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none">県政記者クラブ支局への資料提供取材依頼取材協力	新聞・テレビ・タウン誌等
⑤出版社等への情報提供	<ul style="list-style-type: none">資料提供取材依頼取材協力	雑誌等
⑥市町広報担当等への情報提供	<ul style="list-style-type: none">資料提供	市町発行誌

種類	内容	規格等
⑦有料広告	<ul style="list-style-type: none"> 企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～」 企画展「とちぎのキノコ」 企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」 	新聞 フリーペーパー
⑧読者プレゼント提供による記事掲載	<ul style="list-style-type: none"> 企画展招待券 	新聞 タウン誌 フリーペーパー
⑨入館者からの意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> 日々アンケート調査 県博デーアンケート調査(毎月第3日曜日に実施) 企画展アンケート調査 行事参加者へのアンケート調査 学校団体アンケート調査(随時) 一般団体アンケート調査(随時) 	
⑩インターネットを利用しての広報	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ運営 http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ 各種検索サイトへの登録 他機関サイトとの相互リンク 栃木県公式ホームページ 栃木県立博物館 X (旧Twitter) 栃木県立博物館 Facebook 栃木県立博物館 Instagram 	
⑪近隣自治体への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 各企画展のポスター掲示 各企画展のチラシの回覧 	

(12) 出版物の発行

博物館の調査研究成果を発表し、利用者の便宜を図るため、次の図書等を発行した。

① 図録

企画展「メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画（アート）の底力～珠玉の上野記念館コレクション～」

企画展「とちぎのキノコ」

企画展「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」

② 研究紀要－自然－第41号

研究紀要－人文－第42号

③ 年報第37号

④ 調査研究報告書「葬送儀礼からみた6・7世紀の下野地域」

(13) 博物館実習生の指導

当館では開館翌年の昭和58年から博物館実習生を受け入れ、昭和62年には「栃木県立博物館実習生受け入れ要綱」を制定し、以後はそれに従って実習生の指導にあたっている。その後、実習希望の学生の多様化を理由に実習中心のコースと講義中心のコースの2つに分けて実習生を受け入れたり（平成12年度～）、新型コロナウイルス流行期にはコースや日程を短縮したり（令和2年度～）するなど、状況に応じて受け入れ要綱を一部改正している。

本年度は、講義2日間・実習3日間の計5日間で実施した。受け入れ人数23名。

実習日程（実習中心コース）

第1日 8月8日（木）

開講式（琴寄館長）

博物館の概要について（篠崎学芸部長）

企画展見学（実習担当）

バックヤード・常設展見学（実習担当）

各担当者との打ち合わせ

第2日 8月9日（金）

人文系の業務の概要とスタッフ（飯塚人文課長）

自然系の業務の概要とスタッフ（星自然課長）

博物館の教育広報活動（中村教育広報課長）

人文系の資料の収集から活用まで（筒井研究員）

自然系の資料の収集から活用まで（小笠原主任研究員）

博物館のデジタル情報発信について（小野塚主任）

友の会の活動について（山崎事務局長）

第3日～第5日

各担当者との打ち合わせによる実習（10月末日まで）

(14) 県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業

県版レッドリスト・レッドデータブック改訂事業（主管課：県環境森林部自然環境課）において、第4次レッドリスト策定のための希少種等の調査への指導・助言、調査による採集資料の標本化・保存、調査データの精査・分析等を行った。特に今年度は、調査結果の中間トピックを取りまとめる年であり、各分野を扱う部会の中間報告の策定に携わった。

（担当 自然課）

(15) 館内オープンスペースの活用

当館のエントランスはオープンスペースとして、より多くの県民が気軽に利用できるよう整備し、毎月第3日曜日に開催する県博データイベントなどを中心に情報発信の場や憩いの場として活用されている。

（担当 教育広報課）

9 栃木県立博物館文化観光拠点施設機能強化事業

文化庁補助事業「文化芸術振興費補助金【文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業】」において、「栃木県立博物館文化観光拠点計画」（対象年度：令和4年度～8年度）の認定を受け、「栃木県立博物館文化観光拠点施設機能強化事業」を実施している。令和6年度において博物館関連事業として次の事業を実施した。

※国庫申請における事業名

	事業名※ (括弧内は開始年度)	事業内容	備考
1	とちぎ文化芸術デジタルアーカイブシステム改修及びコンテンツ整理・追加事業(令和4年度～)	とちぎデジタルミュージアム“SHUGYOKU(珠玉)”に、人文・自然資料のデジタルコンテンツ200件を掲載した。また、Webギャラリーに2件を登録した。	Webギャラリー登録：下野・栃木ゆかりの刀工、タイプ標本
2	県内文化資源高精細デジタル化(令和4年度～)	無形の文化資源2件及び有形文化財480件をデジタル撮影し、“SHUGYOKU(珠玉)”に掲載するとともに、無形の文化資源については、令和4年度に博物館講堂に整備した機器により上映会を開催した。	無形の文化資源：塙の天祭、天明鉄物
3	エントランス等展示整備(令和6年度)	宇都宮から日光に至るまでの5地区(宇都宮、徳次郎、今市、山内、奥日光)ごとに歴史文化・自然等の特徴をまとめたデジタルガイド映像を作成し、博物館エントランスに新たに設置した大型ディスプレイで来館者向けに常時放映を開始した。	
4	テーマ別「とちぎの文化・自然」解説映像作成事業(令和5年度～)	インバウンドを含む観光客に訴求力の大きい日光の魅力を掘り下げたテーマ別動画を英語字幕を付して作成し、“SHUGYOKU(珠玉)”に掲載するとともに、令和4年度に博物館講堂に整備した機器により上映会を開催した。	日光杉並木街道、日光の自然、名画に見る日光
5	音声ガイダンス作成事業(令和4年度～)	代表的な収蔵品及び展示について、本県出身の著名声優である緑川光氏を起用した標準語及び古川登志夫を起用した栃木弁による音声ガイダンスを作成し、来館者の本県の歴史・風土や展示物に対する理解度・満足度向上を図った。	「日光に持ち込まれた生き物」等10カ所
6	とちぎデジタルミュージアムコンテンツ多言語化事業(令和5年度～)	外国人観光客が栃木県の歴史文化・自然に関する理解を深めることができるよう収蔵品の英語解説文を作成し、“SHUGYOKU(珠玉)”に掲載した。	人文・自然資料等200件
7	ガイド養成事業(令和6年度～)	外国人に対する多言語による案内のレベルアップを図るため、栃木県通訳案内士協会に所属するガイドに、スロープ展示エリアについて学芸員が知見を交えた現地解説を行った。	1回
8	デジタル機器導入事業(令和4年度)	令和5年度に整備したスマートグラス及びARコンテンツを使用し、考古分野の講座を実施した。	1回
9	企画乗車券造成・販売事業(令和6年度～)	県外・海外から電車で来県する観光客の利便性向上・周遊促進を図るため、既存のバス路線(JR宇都宮駅～東照宮)を活用した2日間有効の企画乗車券(関東自動車)が販売され、博物館も沿線施設の一つとして特典付与(観覧料無料)を行った。	
10	文化体験スペース整備(令和6年度～)	観光事業者と連携した新たな文化体験を提供するためのスペースを整備するため、設計委託が行われた(文化振興課で実施)。	

令和6年度2024.4-2025.3 栃木県立博物館 催し物案内

Tochigi Prefectural Museum
Events Information

毎月第3日曜日は県博デー
※時間は変更になることがあります。詳細は、当館HPをご覧ください。

- スペシャルイベント 10:30～12:00**
コンサート、体験・講座、栃木県子ども総合科学館によるサイエンスショーなど毎月さまざまなイベントを開催します。
- クイズにチャレンジ 10:00～12:00**
館内のあちらこちらにあるクイズに挑戦してください！
参加者には博物館限定缶バッジをプレゼント！
- 学芸員とっておき講座 13:30～15:00(14:30)**
さまざまな分野の学芸員がいま注目している話題を紹介します！各月のテーマは裏面をご覧ください。
- キッズツアー 14:00～14:30**
解説員が選んだテーマについて、子ども向けにやさしくご案内します。内容はお楽しみに！
- 百人一首読み札ぬり絵 9:30～なくなり次第終了**
百人一首とかかわりの深い栃木県。
ぬり絵で楽しく百人一首を学びましょう！

【アクセス】
バス
■JR宇都宮駅（西口）から（関東バス）
◇⑬番乗り場37「桜通り経由鶴田駅」または「西川田駅」行きで「中央公園博物館前（●）」下車
中央公園内徒歩約8分
◇⑩番乗り場43「長坂経由新鹿沼」行きで「文星芸術大学附属中高（●）」下車、南へ徒歩約8分

■東武宇都宮駅から（関東バス）
関東バス「東武駅前」バス停で上記バスに乗車

■自動車

■JR宇都宮駅から約4km、東武宇都宮駅から約2km

至宇都宮IC

至日光

宇都宮環状線

至大谷

至鹿沼IC

至平成通り

至松原3丁目

至県庁

至東武宇都宮

至滝谷町

至市貝町

至高根沢町

至益子町

至那須塩原市

至那須野が原博物館

至芳賀町

至さくら市

至小山市

至高根沢町

至那須野が原博物館

至宇都宮市立南図書館

至那須塩原市立図書館

至那須野が原博物館

至宇都宮市立図書館

至那須塩原市立図書館

至那須野が原博物館

至那須塩原市立図書館

至那須野が原博物館

至那須塩原市立図書館

至那須野が原博物館

</div

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第Ⅰ期 企画展 4/27(土) メジャーもマイナーも大公開！とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～	6/2(日) アート 6/8(土) とちぎのキノコ 6/23(日) 宝の！ “ちらし”も積もれば山となる～引札が彩る下野の正月～	7月 7/15(月) 7/20(土) とちぎテレビ開局25周年記念 7/27(土) 武士の装い一館蔵刀剣武具展～ 7/27(土) 栃木の畑作～麻・麦・かんぴょう～	8月 9月 9/23(月) 植物画の楽しみ～ 10月 10/5(土) 11/24(日) 植物画の楽しみ～ 11月 11/10(日) 11/23(土) 昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～	11/4(月) 12/14(土) 企画展 12/14(土) 死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～	1月 2月 2/2(日) 2/22(土) 3/30(日) 藤原秀郷とその末裔たち 3/30(日) 昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～	3月 3/2(日) 地層の剥ぎ取り標本って、おもしろい！3/15(土) みやびな衣装～ひなまつり～				
展示カレンダー	6/23(日) 企画展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展	6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展 6/23(日) テーマ展
キッズ展示	端午の節句～鎧～	昆虫ってなあに	古代の衣装～七夕編～	スロープ展示の仲間を紹介	化石ってなあに	昔のこと知ってつけ？～戦時中編～	みやびな衣装～ひなまつり～	身のまわりの鉱物			

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
講座・観察会 スミレをさがそう！ 6/2(日) 縄文土器拓本しおりをつくってみよう 10:00～14:00 【宇都宮市多気山】 5/5(日) 鬼怒川でコガネムシをさがそう 9:30～11:30 【鬼怒川河川敷】 6/8(土) モリアオガエルの観察会 19:00～21:00 【塩谷町】 5/11(土) 春の磯のぞいてみよう 9:30～12:30 【茨城県ひたちなか市】 6/9(日) 生物・地学収蔵庫ガイド 13:30～15:00 【研修室】 6/1(土) たんぽ物語①～土の観察と田植え～ 10:00～12:00 【宇都宮市農学部附属農場】 ●5月中～下旬に開催予定● ナスピオウギアヤメ鑑賞会 ※開花の状況に合わせて、HP等で実施日時を発表します。 【栃木県中央公園】	7/27(土) 夏のキノコ観察会 14:00～15:00 【研修室】 7/27(土) セミの羽化を見よう 19:30～21:00 【栃木県中央公園】 8/3(土) ミミズをよ～く観察してみよう 9:30～12:00 【研修室】 8/4(日) 鶴田沼緑地で昆虫をさがしてみよう 9:00～12:00 【宇都宮市鶴田沼】 7/7(日) 七夕飾りをつくろう 7/13(土) 麻布で文香をつくろう 7/21(土) キノコペーパースタンドをつくろう	8/10(土) 豚足で骨格標本をつくろう！ 9:30～11:30 【うつのみや文化の森】 8/24(土) たんぽ物語② 19:30～21:00 【栃木県中央公園】 8/3(土) ミミズをよ～く観察してみよう 9:30～12:00 【研修室】 8/4(日) 鶴田沼緑地で昆虫をさがしてみよう 9:00～12:00 【宇都宮市鶴田沼】 7/7(日) 七夕飾りをつくろう 7/13(土) 麻布で文香をつくろう 7/21(土) キノコペーパースタンドをつくろう	10/26(土) 木の葉化石をしらべよう 10:00～12:00 【那須塩原市】 11/2(土) 火山灰は宝石箱 10:00～12:00 【宇都宮大学農学部附属農場】 9/14(土) 秋のキノコ観察会 10:00～12:00 【栃木県中央公園】 9/14(土) 栃木の民話語り (畑にまつわるお話をあれこれ) 13:30～15:00 【講堂】	1/19(日) 中央公園の野鳥観察会 9:00～10:30 【栃木県中央公園】 集合場所は中央公園管理事務所です。 2/23(日) 活動・研究発表会「あつまれ！自然好き」 10:00～16:30 【講堂】
体験 ～博物館でやってみよう～ 4/28(日) ぬりえをやってみよう 6/2(日) 紋切りで遊ぼう 4/29(月) 鎧を着てみよう 6/30(日) 手ぬぐいでミニ巾着をつくろう 5/25(土) まゆ玉でコガネムシをつくろう	8/4(日) 昆虫イラスト講座 9/21(土) キノコペーパースタンドをつくろう	10/13(日) 昔のくらし①～道具編～ 11/10(日) 触れる展示のお話 11/24(日) 昔のくらし②～遊び編～	12/8(日) 木の実クラフトをつくろう 12/21(土) 豆でお正月飾りをつくろう 1/12(日) ニヨロニヨロヘビをつくろう 1/26(日) 古墳ブローチをつくろう 2/9(日) 化石レプリカをつくろう 2/22(土) シジミ貝根付をつくろう 3/2(日) 十二単を着てみよう	



親子・小学生対象
夏休みこどもミュージアム
～博物館でたのしく体験！～

好き！スキ！紙書き！
オニヤマのレプリカ作り
化石教室
まゆ玉づくり

←申込みはこちらから

QRコード

イベントの申込みについて

■ ☎ が付いているイベントは予約が必要です。博物館受付もしくは電話にてお申込みください。
028-641-1312 (教育広報課)

■ 予約受付は開催月の2か月前の1日(夏休み子どもミュージアムは開催日の60日前)からです。
定員に達した時点で受付を終了します。
※キャンセルについては、開催日1週間前までに必ず連絡ください。

■ ()の中の数字は定員です。

■ ¥は別途材料費が必要です。
■ ()のイベント参加には保険料が必要です。
■ 講座・観察会の対象は小学生以上(保護者同伴)です。
体験～博物館でやってみよう～の対象は小学生です。
※幼児は要相談

■ 体験～博物館でやってみよう～の時間は14:00～15:30です。

II 諸統計

1 令和6年度入館者統計

令和5年度 109,535人

- 令和6年度について、本館の開館日数は299日、入館者数は104,039人であった。前年度からは6,875人の増となり、コロナ禍以前の水準であった。有料入館者数は41,988人で全体の40.4%で、前年度より人数・比率とも増加した。
- 月別で見ると、学校の夏休みを含む8月の入館者が最も多く、年度当初である4月が最も少なかった。
- 観覧免除団体のうち学校引率団体では約7割が小学校であり、また約4割が河内地区の学校であった。
- 移動博物館等における入場者数は22,168人となり、前年度に比べ9,797人の増となった。

入館状況

年度	月	開館日数	有料入館												免除団体		招待者等	第2・4土曜	（個人）中学生以下	特別入館者	合計	一日あたり平均	移動博物館等	総計								
			個人				団体(料金)				計	団体数	人数																			
			一般	大学生	中学生	小計	団体数	一般	大学生	中学生			小計	団体数	人数																	
昭和57年10月から令和6年3月まで	日	人	人	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人	人	組	人	人	人	人	人	人	人	人	人								
	11,968	1,557,230	78,381	378,315	2,013,926	7,782	306,644	3,522	44,592	354,758	2,368,684	12,924	932,508	162,165	7,876	270,750	1,066,851	4,808,834					1,771,035	6,579,869								
令和6年度	4	25	1,921	86		2,007		115	1		116	2,123			181		1,495	1,337	5,136	205.4												
	5	27	2,846	142		2,988	4	353	145		498	3,486	14	808	518		1,712	2,975	9,499	351.8												
	6	23	2,145	88		2,233	1	275	12		287	2,520	23	1,070	341		2,165	4,087	10,183	442.7												
	7	26	3,293	175		3,468	1	277	7		284	3,752	17	541	561		2,372	1,635	8,861	340.8												
	8	27	5,776	343		6,119		307	3		310	6,429	15	242	519		4,608	2,498	14,296	529.5												
	9	25	3,620	194		3,814	1	242	1		243	4,057	21	783	478		2,380	1,377	9,075	363.0												
	10	27	2,959	129		3,088	1	220	0		220	3,308	28	1,107	423		1,683	1,843	8,364	309.8												
	11	25	2,541	96		2,637	3	230	0		230	2,867	41	1,322	287		1,955	3,152	9,583	383.3												
	12	23	2,093	132		2,225	1	279	1		280	2,505	14	416	260		1,231	1,461	5,873	255.3												
	1	23	3,697	163		3,860	1	429	5		434	4,294	9	323	814		1,394	1,507	8,332	362.3												
	2	23	2,949	156		3,105		236	3		239	3,344	20	595	381		1,773	1,433	7,526	327.2												
	3	25	2,825	212		3,037	1	264	2		266	3,303	10	475	192		1,872	1,469	7,311	292.4												
	計	299	36,665	1,916		38,581	14	3,227	180		3,407	41,988	212	7,682	4,955		24,640	24,774	104,039	348.0	22,168	126,207										
1日あたり平均			122.6	6.4		129.0	0.0	10.8	0.6		11.4	140.4	0.7	25.7	16.6		82.4	82.9	348.0													
累計		12,267	1,593,895	80,297	378,315	2,052,507	7,796	309,871	3,702	44,592	358,165	2,410,672	13,136	940,190	167,120	7,876	295,390	1,091,625	4,912,873					1,793,203	6,706,076							

注 (1)中学生小学生は平成8年度までの人数

(2)中学生以下で平成9年から平成14年度までの人数

(3)平成14年度からの人数

(4)事業参加・業務・調査、フリースペース利用等の人数

(5)移動博物館、移動講座、共催展、出前講座・授業等の人数

有料団体入館状況

年度	月	団体種別														所在地別																	
		国・県市町村		市町村教委		公民館		女性団体等		老人会		子供会		PTA		研究会等		事業所		観光		その他		合計		宇都宮市内		県内		県外		不明	
昭和57年10月から令和6年3月まで		組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人	組 人	細 人		
令和6年度	4																					0	0							0	0		
	5			2 59	1 22													1 35	4 116	1 28	1 22	2 66								4 116			
	6																	1 23	1 23	1 23	1 23								1 23				
	7																	1 29	1 29			1 29							1 29				
	8																		0 0											0 0			
	9																	1 38	1 38										1 38				
	10			1 34															1 34	1 34									1 34				
	11					1 27				1 20	1 20								3 67	2 2			1 20					3 20					
	12																	1 23	1 23									1 23					
	1																	1 28	1 28			1 28							1 28				
	2																		0 0										0 0				
	3	1 27																	1 27										1 27				
	計	1 27	3 93	1 22	0 0	1 27	0 0	1 20	1 20	0 0	1 38	5 138	14 385	6 113	2 51	6 174	0 0	14 338															
累計		488	16,766	294	10,816	530	19,215	808	26,422	893	33,064	1,041	49,078	940	40,885	924	37,200	775	35,319	349	17,773	754	46,148	7,796	332,686	781	45,529	4,036	160,299	2,958	124,565	21 2,246	7,796 332,639

観覧料免除団体のうち学校教育法第1条に基づく学校引率団体入館状況

年度	月	学校種別														所在地別(学年数)																									
		幼稚園 注(1)		小学校		中学校		義務教育学校			高等学校		特別支援学校		大学 注(2)			その他の学校 注(3)		合計		河内		上都賀		芳賀		下都賀		塙谷		那須		南那須		安足		県外		合計	
		園数	園児 人	引率 人	校数	児童 人	引率 人	校数	生徒 人	引率 人	校数	生徒 人	引率 人	校数	生徒 人	引率 人	校数	学生 人	引率 人	校数	児童 生徒 人	引率 人	校数	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人		
昭和57年10月から令和6年3月まで		校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人	人	校	人		
令和6年度	4																				0 0	0 0																0 0			
	5	2 100	22 9	564 43							2 52	4 1	8 15									14 724	84 10	1 1														2 14			
	6	4 129	26 13	705 101							1 14	1 1						3 70	5 5			21 918	133 9	2 4	2 2	2 2											4 23				
	7		1 1	1 1	1 1						3 69	7 1	5 13					1 14	4 4			6 89	25 4	1 1	4 4	1 1	1 1	3 3	3 17												
	8	1 24	3 1	22 2																		2 46	5 9	2 2	2 2												15				
	9			7 354	39 1	18 5												4 101	56 1	63 2		13 536	102 5	4 2	1 1	1 1										6 21					
	10	5 158	27 15	637 60							1 10	1 1									21 805	88 14	4 2	5 5	3 3											28					
	11	1 77	15 21	815 66	1 117	8					1 6	3 2	50 23								26 1,065	115 26	2 4	4 4	1 1	1 1	2 2	41													
	12			8 273	23													1 18	2															9 291	25 6	1 1	1 1	1 1	2 1	14	
	共催	1 39	5 3	180 15																	4 219	20 4	2 1	1 1	1 1	1 1	1 1										9 9				
	5	158	30 7	238 22	1 4 7															13 400	59 16	2 2	1 1													1 20					
	3	2 86	15 3	102 8														1 124	4 1															6 314	27 5	1 1			1 1	7	
	計	21 773	143 88	3,891 380	3 139	20 0	0 0	10 1	293 22	8 164	107 5	147 11	74 1,473	0 0	135 5,407	683 1,839	108 8,915	19 599,383	17 38,735	20 3,855	17 786	19 590	20 858	17 427	18 672	17 182	19 341	17 1,341	20 9,052												
累計		202 10,481	1,392 5,921	369,567 22,080	794 73,635	4,151 3	166 13	664 16,4805	604 17,144	4,150 192	4,285 305	305 609	27,267 1,839	0 8,915	599,383 3,855	17 38,735	17 3,855	17 786	19 590	20 858	17 427	18 672	17 182	19 341	17 1,341	20 9,052															

注(1)平成21年度からの人数

注(2)平成21年度からの人数

注(3)平成20年度までの大学と幼稚園分が含まれている人数

曜日別入館状況

年度	月	日曜・祝日 振替休日		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜		計		摘要		
		日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	最高	最低	
令和 6 年度	4	5	2,304	4	394	4	419	4	443	4	443	4	1,133	25	5,136	525	48	
	5	5	3,308	3	535	5	874	5	912	5	1,462	4	2,408	27	9,499	1,123	67	
	6	4	3,729	4	540	4	738	4	707	4	665	3	3,804	23	10,183	1,729	92	
	7	5	3,851	4	875	5	876	4	796	4	629	4	1,834	26	8,861	984	74	
	8	5	4,504	3	1,152	4	1,728	5	2,302	5	1,716	5	2,894	27	14,296	1,446	154	
	9	7	4,854	2	249	4	582	4	614	4	791	4	1,985	25	9,075	1,155	79	
	10	5	3,509	4	669	5	919	5	579	4	952	4	1,736	27	8,364	1,024	85	
	11	4	4,254	3	440	4	592	4	860	5	1,198	5	2,239	25	9,583	1,568	92	
	12	4	2,320	4	569	4	441	4	647	4	702	3	1,194	23	5,873	739	76	
	1	5	3,707	3	611	4	704	4	685	4	856	3	1,769	23	8,332	1,054	134	
	2	5	3,255	3	730	3	398	4	669	4	381	4	2,093	23	7,526	811	76	
	3	5	2,569	4	817	4	635	4	824	3	413	5	2,053	25	7,311	675	92	
	計	59	42,164	41	7,581	50	8,906	51	10,038	50	10,208	48	25,142	299	104,039			
	構成割合	40.5%		7.3%		8.6%		9.6%		9.8%		24.2%		100.0%				
一日当たり 入館者数		715		185		178		197		204		524		348				

入館者比較表(参考資料)

月別	令和5年度入館者数			令和6年度入館者数			比較増減			令和5年度団体数		令和6年度団体数	
	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	本館	移動博等	計	県内	県外	県内	県外
4月	人 7,470	人	人	人 5,136	人	人	人 △ 2,334	人	人	組 15	組 3	組 12	組 2
5月	12,127			9,499			△ 2,628			11	2	19	4
6月	9,833			10,183			350			10	2	14	3
7月	7,279			8,861			1,582			21	1	15	0
8月	12,256			14,296			2,040			10	1	15	6
9月	7,416			9,075			1,659			19	1	28	0
10月	7,180			8,364			1,184			25	1	39	2
11月	9,562			9,583			21			13		13	1
12月	4,299			5,873			1,574			11		9	0
1月	5,293			8,332			3,039			17		19	1
2月	6,247			7,526			1,279			13	1	6	1
3月	8,202			7,311			△ 891						
計	97,164	12,371	109,535	104,039	22,168	126,207	6,875	9,797	16,672	165	12	189	20

※令和5・6年度は、移動博等の月別内訳が不明。

年度別利用者状況

周年	年度	本館	移動博等	合計	累計	沿革等
	S57.10	189,035		189,035	189,035	開館記念展「栃木の名宝展」
1	58	292,036		292,036	481,071	
2	59	219,264		219,264	700,335	
3	60	190,369		190,369	890,704	
4	61	205,978		205,978	1,096,682	S61.9:入館者100万人突破
5	62	201,506	26,209	227,715	1,324,397	記念展「ふるさと栃木再発見展」
6	63	152,821	22,378	175,199	1,499,596	
7	H1	158,511	11,413	169,924	1,669,520	
8	2	140,490	47,195	187,685	1,857,205	
9	3	237,768	42,490	280,258	2,137,463	特別企画展「大恐竜展」 H3.8:利用者200万人突破
10	4	137,363	32,552	169,915	2,307,378	特別企画展「中国浙江省文物展」
11	5	115,374	29,634	145,008	2,452,386	
12	6	111,260	34,408	145,668	2,598,054	
13	7	95,009	33,126	128,135	2,726,189	
14	8	123,774	34,958	158,732	2,884,921	
15	9	69,060	18,306	87,366	2,972,287	
16	10	84,119	6,575	90,694	3,062,981	H10.7:利用者300万人突破
17	11	81,098	22,298	103,396	3,166,377	H11.4:展示リフレッシュオープン
18	12	99,474	49,796	149,270	3,315,647	
19	13	76,393	29,599	105,992	3,421,639	
20	14	84,099	24,860	108,959	3,530,598	特別企画展「プロヴァンス発見」
21	15	78,222	30,667	108,889	3,639,487	
22	16	74,794	37,139	111,933	3,751,420	H16.4:教育委員会から知事部局へ移管
23	17	68,413	32,183	100,596	3,852,016	
24	18	76,986	41,619	118,605	3,970,621	
25	19	95,837	31,481	127,318	4,097,939	特別企画展「円仁展」 H19.5:利用者400万人突破
26	20	70,212	32,843	103,055	4,200,994	
27	21	70,236	97,332	167,568	4,368,562	
28	22	67,283	61,199	128,482	4,497,044	
29	23	100,805	19,009	119,814	4,616,858	特別企画展「恐竜ワールド」
30	24	91,439	38,418	129,857	4,746,715	特別企画展「足利尊氏展」
31	25	81,091	46,358	127,449	4,874,164	
32	26	76,216	49,529	125,745	4,999,909	
33	27	80,176	34,341	114,517	5,114,426	H27.4:利用者500万人突破
34	28	86,298	101,197	187,495	5,301,921	
35	29	96,463	116,319	212,782	5,514,703	特別企画展「中世宇都宮氏展」
36	30	84,475	145,240	229,715	5,744,418	
37	R1	79,640	141,027	220,667	5,965,085	コロナ禍による臨時休館 3/6～3/24
38	R2	72,670	28,373	101,043	6,066,128	コロナ禍による臨時休館 4/8～5/10 R2.10:利用者600万人突破
39	R3	83,188	89,002	172,190	6,238,318	コロナ禍による臨時休館 8/24～9/30
40	R4	112,425	119,591	232,016	6,470,334	特別企画展「鑑真和上と下野薬師寺展」
41	R5	97,164	12,371	109,535	6,579,869	
42	R6	104,039	22,168	126,207	6,706,076	

2 アンケート調査による入館者の実態

当館では、開館以来アンケート調査を実施し、入館者の実態を把握し、その活動や運営に生かすよう努めている。アンケートは日常的に実施する「日々アンケート」と、毎月第3日曜日に開催する県立博物館の日イベント(県博デー)に特化した「県博デーアンケート」の2種類がある。

このほか、企画展や行事参加者へのアンケート、学校団体・一般団体へのアンケートを隨時行っている。

(1)調査日

「日々アンケート」は全開館日、「県博デーアンケート」は毎月第3日曜日

(2)調査事項

- ア 回答者に関する事項
 - 同伴者・住所
- イ 来館に関する事項
 - 来館目的・当館情報の入手先
- ウ 展示に関する事項
 - 全体の満足度・所見
- エ 音声ガイド満足度

(3)調査対象者

個人、家族及びグループの入館者

(4)調査方法

「日々アンケート」は、館内2箇所に設置されたアンケート回収ボックス脇に準備されており、来館者が自由に回答できるようになっている。「県博デーアンケート」は、「クイズにチャレンジ！」コーナーで用紙の配布と回収を行っており、「日々アンケート」と同様に自由に回答してもらうようにしている。

(5)集計事項

ア 「住所」

日々アンケート集計では、県内68.7%・県外27.5%となっており、県内の来館者が多数を占める。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

イ 「同伴者」

日々アンケート集計では、家族64.2%・単独16.6%・友人10.8%・その他8.4%となっており、回答者の大半は家族連れての来館である。県博デーアンケート集計では、それが一層顕著になる。

ウ 「情報入手経路」

日々アンケート集計では、博物館HP24.3%・チラシ＆ポスター18.6%・偶然16.4%・口コミ5.5%・SNS8.7%・新聞＆テレビ＆ラジオ4%・その他22.5%となっており、HPや企画展のチラシ＆ポスターが情報入手経路として約4割を占め、県博デーアンケート集計ではHP単独で約5割を占めている。

エ 「来館目的」

日々アンケート集計では、企画展32.5%・常設展示26.9%・テーマ展20.8%・体験8%・講座1.4%・その他10.4%となっており、企画展が集客に効果を発揮していることが分かる。また、常設展示も根強い人気がある。これは、県博デーアンケート集計でも同様である。

オ 「来館満足度」

日々アンケート集計では、満足71.1%・おおむね満足20.4%・普通6.9%・やや不満1%・不満0.6%となっており、回答者の9割以上が満足感を得ている。不満・やや不満と回答された方の意見としては、「子どもが騒がしい」というものが多かった。そのため、家族連れが大多数を占める県博デーのアンケート集計では、やや不満との回答は1件のみであった。

III 予算

1 令和6(2024)年度歳入状況

(単位:円)

科 目	決算後 (調定額)	決算後 (収入済額)	備 考
7 分担金及び負担金	427,618	427,618	
1 負担金	427,618	427,618	
1 総務費負担金	132	132	
社会保険料負担金	132	132	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
2 民生費負担金	390,886	390,886	
社会保険料負担金	390,886	390,886	非常勤職員及び臨時補助員等の雇用保険料等
8 使用料及び手数料	10,928,969	10,928,969	
1 使用料	10,928,969	10,928,969	
2 民生使用料	10,928,969	10,928,969	
家屋使用料	504,169	504,169	レストラン
博物館使用料	10,424,800	10,424,800	観覧料
10 財産収入	766,737	766,737	
1 財産運用収入	766,737	766,737	
1 財産貸付収入	766,737	766,737	
家屋貸付料	766,737	766,737	飲料自動販売機 太陽光発電屋根貸し使用料
14 諸収入	1,136,596	1,136,596	
7 雑入	1,136,596	1,136,596	
1 弃償金	475,583	475,583	
食費光熱水費等弃償金	475,583	475,583	レストラン等の電気・ガス・水道
4 雑入	661,013	661,013	
雑入	1,013	1,013	レストラン等の火災保険料相当
サイエンスミュージアムネット情報提供収入	660,000	660,000	S-net情報提供料
計	13,259,920	13,259,920	

2 令和6(2024)年度歳出状況

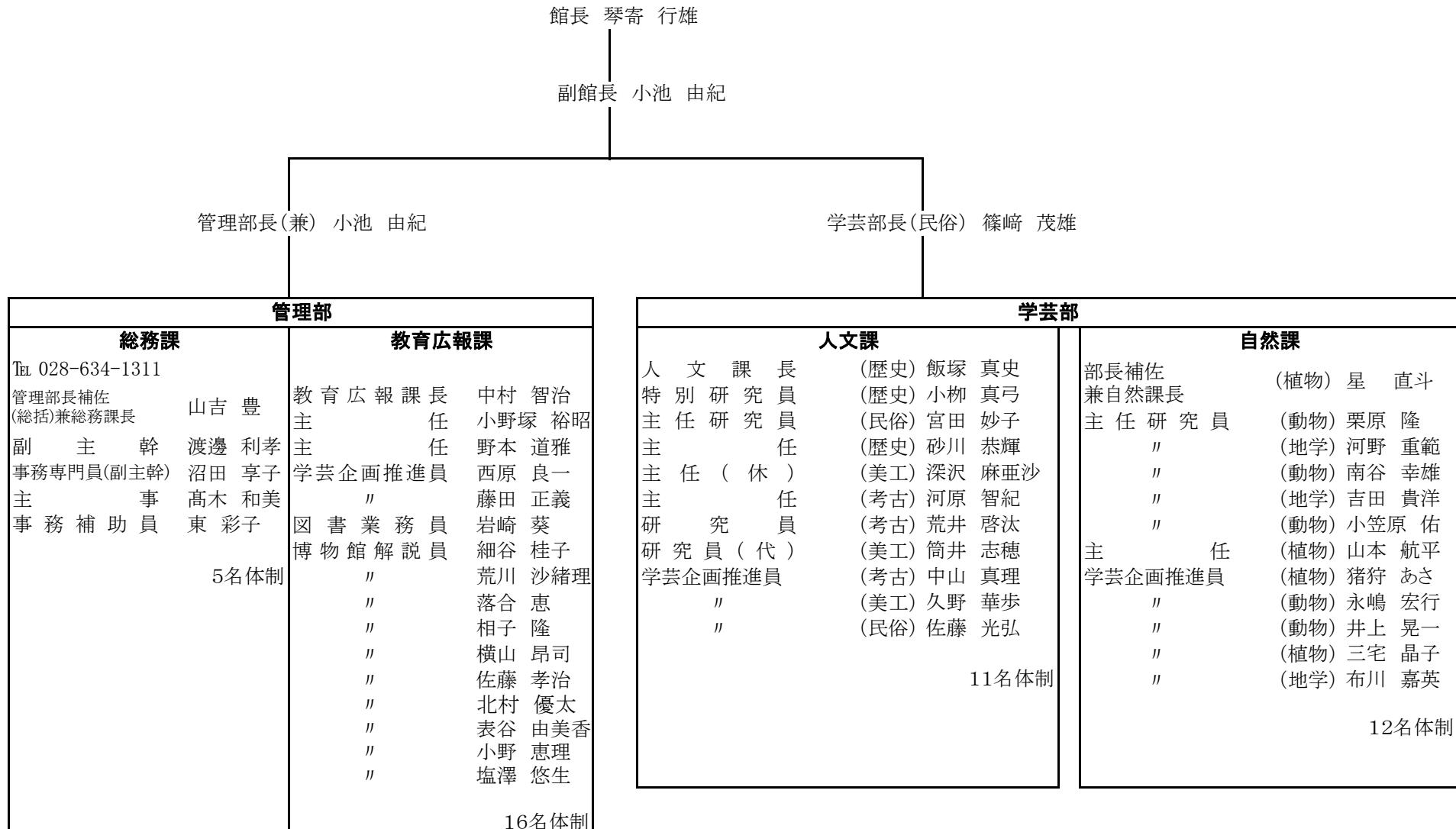
博物館費

単位(千円)

事業名		決算額	摘要
1. 管理運営費	(1)施設管理費	32,009	電気、ガス、上下水道、ボイラー用重油、設備改修、管理用消耗品等
	(2)管理委託費	53,625	警備、清掃、設備保守委託等
	小計	85,634	
2. 会計年度任用職員費	(1)パート・配置計画(有)	64,705	学芸企画推進員、博物館解説員等に要する経費
	(2)パート・配置計画(無)	1,299	日々雇用職員に要する経費
	小計	66,004	
3. 企画事業費	(1)普及教育経費	974	普及教育活動に要する講師謝礼、普及教育活動資材購入費等
	(2)調査研究費	2,184	調査研究活動に要する経費
	(3)企画展等開催費	9,904	企画展示の資料展示に伴う委託料、運搬費、保険料、広告料等
	(4)移動博物館費	107	移動博物館に伴う旅費、消耗品等
	(5)資料・図書購入費	1,680	博物館資料、備品の購入費
	(6)常設展示資料借入経費	153	常設展示の資料に伴う謝金、運搬費、保険料等
	(7)教材作成経費	472	資料、標本等の作製、修繕及び写真撮影委託等
	小計	15,474	
4. 博物館整備費	工事請負費	89,529	
	小計	89,529	
計		256,641	

IV 組織・事務分掌

1 令和6(2024)年度栃木県立博物館の組織図(令和6(2024)年4月1日現在)



2 栃木県立博物館協議会委員名簿(任期:令和6(2024)年12月 7日～令和9(2027)年12月 6日)

区分	氏名	職業・役職	区分	氏名	職業・役職
学識経験者	坂村 哲也	栃木県市長会・下野市長	学校教育関係者	赤上 由利子	栃木県公民館連絡協議会理事
	大澤 慶子	文星芸術大学教授		福田 治久	栃木県PTA連合会副会長
	丸山 武洋	栃木県経済同友会 日本放送協会宇都宮放送局長		秋山 黎明	栃木県子ども会連合会広報委員長
	佐藤 和夫	栃木県ボランティア連絡協議会 副会長		上野 一典	栃木県私立中学高等学校連合会 学校法人宇都宮学園長
	木村 有紀	栃木両生爬虫類の会 幹事		西村 詔子	栃木県小学校長会 宇都宮市立上戸祭小学校長
	大町 浩美	株式会社下野新聞社 編集局くらし文化部部長		加藤 悅宏	栃木県中学校長会 宇都宮市立横川中学校長
	若菜 萌	下野手仕事会 理事		荒井 博文	栃木県高等学校長会 栃木県立真岡高等学校長
	真瀬 宏子	栃木県町村会・野木町長		黒須 智子	栃木県民話の会連絡協議会会长
	野村 せつ子	栃木県議会議員			

3 栃木県立博物館調査研究協力員名簿

(1) 人文部門

①栃木の縄文時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	渡辺 邦夫	栃木県博物館友の会	理事

②栃木の弥生・古墳時代に関する調査研究(考古)

No.	氏名	所属	役職名
1	川又 隆一郎	那須烏山市教育委員会	主幹
2	小森 哲也	栃木県考古学会	理事

③栃木の生活文化に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	柏村 祐司	栃木県立博物館	名誉学芸員

④色・形にまつわる民俗に関する調査研究(民俗)

No.	氏名	所属	役職名
1	立石 尚之	古河歴史博物館	学芸員

⑤下野の中世に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	千田 孝明	観音寺	住職
2	江田 郁夫	宇都宮短期大学	教授

(2) 自然部門

①栃木県菌類調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野澤 純一	日本菌類学会	会員
2	江連 俊一	栃木県きのこ同好会	会員

②栃木の維管束植物相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	野口 達也	日本植物分類学会	会員
2	小林 幹夫		
3	中池 敏之	日本植物学会	会員

③栃木県産脊椎動物の形態等の変異に関する研究

No.	氏名	所属	役職名
1	上條 さら子	日本哺乳類学会	会員
2	浅羽 宏		

④栃木県産両生爬虫類の分布と生活史に関する調査

No.	氏名	所属	役職名
1	木村 有紀	日本爬虫両棲類学会	会員

⑥中近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	後藤 文彦	栃木県歴史文化研究会	会員

⑦近世下野に関する調査研究(歴史)

No.	氏名	所属	役職名
1	鷺谷 政信	青雲堂刀劍舗	代表

⑧中近世の美術工芸資料に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	北口 英雄	小杉放菴記念日光美術館	元館長
2	寺門 泰三	京表具 泰清堂	代表
3	大澤 慶子	文星芸術大学	教授
4	本田 諭	根津美術館	第二課長

⑨企画展「とちぎ江戸絵画の底力」に関する調査研究(美術工芸)

No.	氏名	所属	役職名
1	寺内 彩乃	文星芸術大学大学院	院生
2	小野寺 真知子	文星芸術大学図書館	職員

⑤栃木県の昆虫相調査

No.	氏名	所属	役職名
1	宮本 龍夫	とちぎ昆虫愛好会	会員

⑥自然系資料特殊分類群の種分けと同定(動物)

No.	氏名	所属	役職名
1	古野 勝久	日本土壤動物学会	会員
2	石井 清	獨協医科大学	名誉教授
3	堀越 智也		
4	栗原 良輔	日本動物分類学会	会員

⑦栃木県に分布する新第三系の研究

No.	氏名	所属	役職名
1	興野 喜宣	鉱物同志会	会員
2	青島 瞳治	栃木地学愛好会	顧問

4 栃木県立博物館ボランティア

(1) 人文部門活動内容

- ①企画展「とちぎ江戸絵画の底力～珠玉の上野記念館コレクション～」関連イベントスタッフ
- ②県博デー「とっておき講座」スタッフ
- ③県博デーコンサート(人文課担当月)スタッフ
- ④人文系講座「栃木の民話語り」スタッフ
- ⑤民俗資料整理補助
- ⑥テーマ展「昔のこと知ってつけ？～道具を知れば暮らしが見える～」体験コーナー・民話語りの補助

(2) 自然部門活動内容

- ①県内の自然環境調査(カタツムリ・ミミズ・きのこ・植物・昆虫・両生爬虫類など)
- ②自然系イベント(野外観察会・講演会・講座・県博デーなど)の補助

(3) 教育広報部門活動内容

- ①県博デー「クイズにチャレンジ」サポートスタッフ
- ②発送作業補助
- ③体験学習「博物館でやってみよう」サポートスタッフ
- ④グリーンボランティア(除草、花壇の手入れ)
- ⑤ボランティア自主活動(ボランティア主催の来館者向けイベントの企画・実施)
 - 第1回 6月 15日(土)「あつまれ！虫のなかまたち」参加者113名
 - 第2回 10月19日(土)「キノコと森のなかまたちをつくろう」参加者48名
 - 第3回 1月18日(土)「しもつかれリースをつくろう」参加者53名

V 利用案内

☆交通案内

JR宇都宮駅西口から

○関東バス市内線

37 桜通り経由鶴田駅または同経由西川田駅行き
で「中央公園博物館前」下車、徒歩約8分

○関東バス郡部線

43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属
中高」下車、徒歩約8分

東武宇都宮駅から

○市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記
バスに乗車

○徒歩約30分

鹿沼方面から

○関東バス鹿沼営業所発宇都宮駅行で「睦町」下車、
徒歩約18分で公園正面へ

日光、鬼怒川方面から

○関東バス宇都宮駅行で「桜通十文字」下車、徒歩
約18分で公園正面へ

☆開館時間 午前9時30分から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

☆休館日 月曜日(祝日・休日を除く)、
祝日・振替休日の翌日(土曜日・日曜日)
を除く)、定期消毒(6月下旬～7月上旬)、
年末年始(12月28日～1月4日)、
臨時休館日

☆観覧料金 一般260円(200円)、大学生・高校生120円
(100円)、中学生以下無料

()内は20名以上の団体料金

M割(ミュージアム割引)について

※入館から6か月以内の当館もしくは

M割参加館の半券を持って来館すると、
団体割引料金で入館できる
(半券1枚につき1回限り有効)

6月の第2土曜日及びその翌日・6月15日
(県民の日)、11月3日(文化の日)は無料



☆観覧料免除について

次の場合、観覧料が免除されます。

- (1) 小学校、中学校、高等学校、大学等において、その学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合
- (2) 県の主催する「県の施設を見る県民バス」等による観覧
- (3) 社会福祉施設がその施設の入所者に対して行う行事としての観覧
- (4) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で手帳の提示があつた場合

また、身体障害者手帳と療育手帳に第1種または精神障害者保健福祉手帳に第1級と記載のある方の介助をする場合（障害者1名につき介助者1名のみ）

- (5) 国及び地方公共団体等が行う職員研修の一環として観覧する場合又は公民館等社会教育施設が行う教育活動の一環として観覧する場合

☆観覧料の免除申請について

上記の観覧料免除に該当する場合は、博物館所定の観覧料等免除申請書（ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入して、観覧日の2週間前までに到着するように送付してください。

☆観覧について

- 1 館内の観覧所要時間としては、展示の全てを通覧する場合は約1.5時間～2時間を見込んでください。
- 2 観覧の順路は、一般通覧の場合、スロープ展示→展示室1 地質時代の栃木、太古の暮らし、古墳文化と下野国、中世の下野、江戸時代の下野、近代日本と栃木県、現代栃木の軌跡→展示室2 テーマ展示（開催中の場合）雑木林の生きもの、水辺の生きもの、岩石、鉱物、化石、菌類、植物、動物、企画展示（開催中の場合）となりますが、必要に応じて重点的に観覧していただき結構です。
また、混雑の状況によっては適宜観覧順序を変えてください。
- 3 展示室等に制服の解説員がおり、解説や質問に応じますのでご利用ください。また、気分がわるくなるなど困ったことがありましたらお申しつけください。

☆施設、設備について

- 1 受付案内:1階エントランスホールにあります。
- 2 トイレ:1階に2か所（講堂への通路、スロープ展示の下、障害者用トイレあり）
2階に2か所（展示室2入口右側奥、レストラン）にあります。
- 3 手荷物ロッカー:正面から講堂に至る通路にあります。
(返金式)
- 4 車椅子・ベビーカー・杖:1階エントランスホールにあります。
- 5 ベビーベッド（おむつ替え用）が各階に、授乳室（保健室）は1階にあります。

- 6 記念スタンプ:1階トイレ前（ロープ展示の下）

7 ミュージアムショップ:1階エントランスホールにあります。

- 8 レストラン:2階、講堂の真上部分にあり、すばらしい展望です。

9 自動販売機:玄関ポーチに飲み物の販売機があります。

- 10 AED（自動体外式除細動器）:館内受付横に備えてあります。

☆お願い

- 1 館内では、他の観覧者の妨げにならぬよう配慮をお願いします。
- 2 写真撮影が禁止されている場所がありますのでご注意ください。
本格的な模写・写真撮影・団体の記念撮影などは、事前に許可を得てください。
- 3 飲食は指定された場所でお願いします。
- 4 団体観覧の場合は、引率者の責任において他の迷惑にならぬようご指導ください。
- 5 大型バス等で来館される際には、前もってご連絡ください。
- 6 動物（ペットなど）の持ち込みはご遠慮ください。
- 7 そのほか、博物館職員や警備員の指示に従ってください。
- 8 館内は禁煙です。